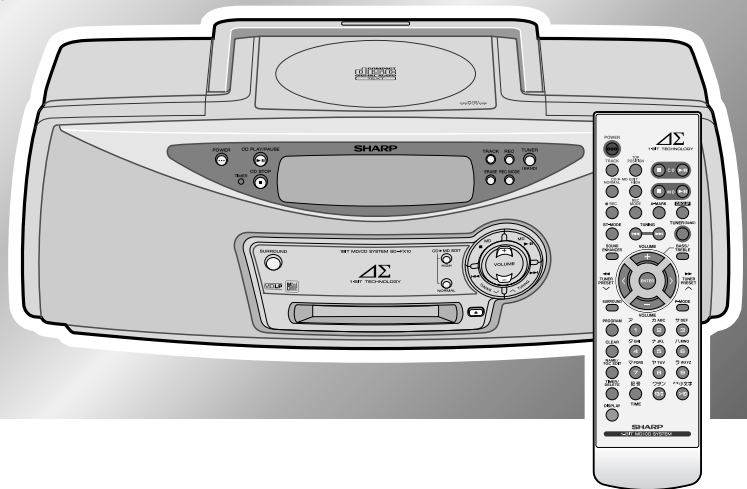
SHARP®

1ビット MD/CD システム

エスディー　エフ エックス

SD-FX10

取扱説明書　保証書付

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用の前に、「**安全に正しくお使いいただくために**」を必ずお読みください。

この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

もくじ

1章 はじめに

2章 使う前の準備

3章 CD・MD・ラジオの聞きかた

4章 CD・MDのいろいろな聞きかた

5章 録 音

6章 MDのグループ録音・再生

7章 MDの編集

8章 便利な使いかた

9章 ご参考

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。
その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ 警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠ 注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

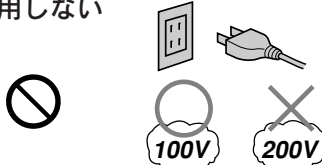
この記号は**気をつける必要がある**ことを表しています。

この記号は**してはいけない**ことを表しています。

この記号は**しなければならない**ことを表しています。

⚠ 警告

電源について

AC100V 以外の電源電圧では使用しない

火災・感電の原因となります。

外国では使用しない

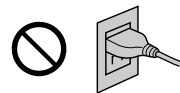
この製品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用しないでください。
(This unit cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.)

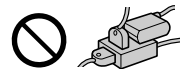
CD ピックアップについて

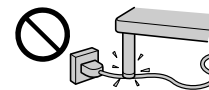
CDピックアップの光源を直視しない

目を痛める原因となります。

電源コードについて

付属以外の電源コードは使用しない

火災・感電の原因となります。

タコ足配線はしない

発熱により、火災の原因となります。

コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、加熱したり、加工したり、重い物を乗せたりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

電源コードが傷ついたときは…

販売店に交換をご依頼ください

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

内部に物や水などを入れない

開口部（ディスク挿入口など）から金属類や燃えやすい物などを入れない

火災・感電・けがの原因となります。
特にお子様のいる家庭ではご注意ください。

風呂場や雨にあたる所、湿気の多い所では使用しない

火災・感電の原因となります。

近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かない

こぼれたり、中に入ると、火災・感電の原因となります。

内部に水や異物などが入ったときは…
電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

キャビネットについて

キャビネットを開けたり、改造しない

火災・感電・けがの原因となります。
内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

雷について

雷が鳴りだしたら…
安全のため、製品にさわらないでください

感電の原因となります。

屋外で使用していて、雷が鳴りだしたら…
FMロッドアンテナをたたみ、AMアンテナをはずして、使用を中止してください

落雷の原因となります。

持ち運ぶときは

落としたり、衝撃を与えない

万一、落としたり、キャビネットを破損したときは、販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

アンテナをのばしたまま持ち運ばない

アンテナが引っかかったり、目に当たったりして、けがや事故の原因となります。

異常が起きたら

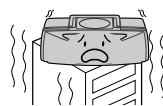
万一、異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常な状態に気がついたときは…
電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください

異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

安全に正しくお使いいただくために（続き）

⚠注意

置き場所について

不安定な場所に置かない

落ちたりして、けがや故障の原因となることがあります。

油煙や湯気が当たるような場所に置かない

火災・事故の原因となることがあります。

冷気が直接吹きつける所や、極端に寒い場所に置かない

露がつき、漏電・焼損の原因となることがあります。

密閉した自動車内等、直射日光が長時間あたる場所や、暖房器具の近く、火気の近くには置かない

火災･事故の原因となることがあります。

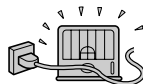
電源コードの取り扱いについて

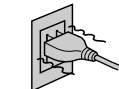
プラグを抜くときはコードを引っぱらない

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

濡れた手でプラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近づけない

コードの被覆がとけて、火災･感電の原因となることがあります。

コンセントへの差し込みがぐらついていたり、プラグやコードが熱いときは使用を中止する

火災･感電の原因となることがあります。

ご使用について

風通しの悪い状態で使用しない
また、布や布団でおおったり、つつんだりしない

熱がこもり、キャビネットが変形し、火災の原因となることがあります。

海辺や砂地など内部に砂の入りやすい所、ほこりの多い所で使用しない

焼損・発火や事故の原因となることがあります。

ヘッドホンで聞くときは

音量の設定に十分気をつける

思わぬ大音量がでて、耳を痛める原因となることがあります。また、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

特殊な CD について

特殊形状（ハート型や八角形など）のディスクは使用しない

高速回転によりディスクが飛び出し、けがをするおそれがあります。

CD を取り出すときは

再生を止めたあと、CD ブタを開けてください

けがをしたり、CDを痛める原因となることがあります。

お手入れのときは

安全のため必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください

感電やけがの原因となることがあります。

乾電池の取り扱いについて

乾電池は誤った使いかたをしますと、感電・破裂・発火の原因となることがあります。また、液もれをして機器を腐食させたり、手や衣類などを汚す原因にもなります。次の点に特に注意してください。

- **新しい乾電池と一度使用した乾電池をまぜて使用しない**
- **金属小物（かぎ・装飾品ネックレス・コイン等）といっしょにポケットやかばんなどに入れない**
- **水に濡らさない**
- **加熱したり、火の中へは絶対に投げ込まない**
- **分解しない**
- **ハンダ付けしない**
- **端子をショート（短絡）させない**
- **種類のちがう乾電池をまぜて使用しない**
- **充電池（ニカド電池等）は使用しない**

- **乾電池が使えなくなったり、長い間使わないときは、乾電池を全部取り出しておいてください。**

- **乾電池のプラス ⊕ とマイナス ⊖ の向きを、表示どおり正しく入れてください。**

もし、液がもれた場合は、乾電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。
万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

移動するときは

電源を切り、電源コードやアンテナ線、接続コードを抜く

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

長期間ご使用にならないときは

安全のため必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください

- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、正常に録音されることを確かめてください。(CDからMDに試し録音をするときは、定速で録音してください。)
- 本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音されなかったとき、もしくは消去されたときの内容の補償については、ご容赦ください。
- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。(☞ P.81)
- お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。

おもな特長

2.8MHzの高解像度サウンドを実現する
1ビットデジタルアンプ搭載

1秒間に約280万回（約2.8MHz）の高速サンプリングにより、音の分解能力を飛躍的に向上。音の伝送/増幅を1ビットデジタル信号で行い、音の立ち上がりや滑らかさを高品位に再現するほか、アナログ信号での処理に比べ音質劣化の少ないクリアな音質を実現します。

MDの2倍・4倍長時間録音・再生「MDLP」対応

標準録音の2倍・4倍の長時間録音が可能となり、1枚のMDに最大320分（80分ディスク使用時）まで録音することができます。☞ P.36

MDのグループ録音・再生

歌手やアルバムごとに、グループに分けて録音することができます。☞ P.45

CDからMDへ4倍速編集

CDからMDへ4倍で高速録音することができます。☞ P.36
※CD-RWからの録音は、2倍速になります。

CD-R・CD-RW再生

音楽用CD-R・CD-RWに録音された曲を聞くことができます。☞ P.21
※CD-R・CD-RWを録音した機器や、ディスクの状態によって、正しく再生できないことがあります。（この製品で録音することはできません。）

CD TEXT（テキスト）対応

COMPACT disc DIGITAL AUDIO TEXT マークがついているCDは、ディスク名や曲名などを表示することができます。☞ P.21

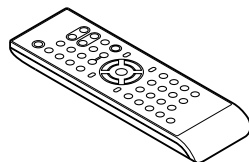
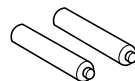
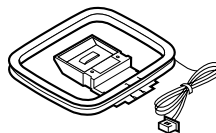
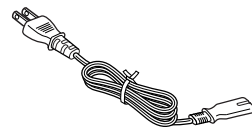
サウンドエンハンサー・サラウンド

音にメリハリや広がりが出ます。☞ P.27

録音日時の自動記録

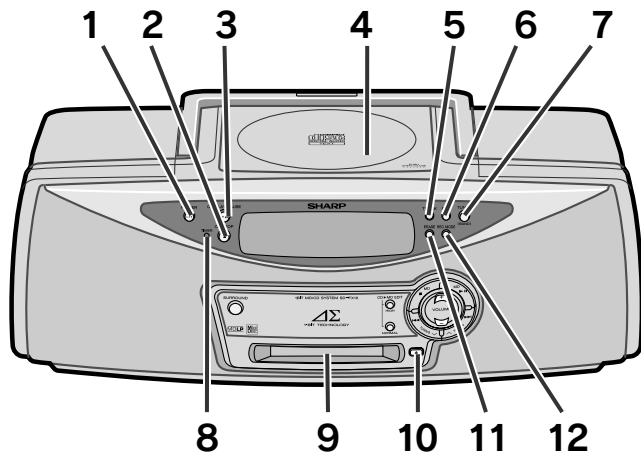
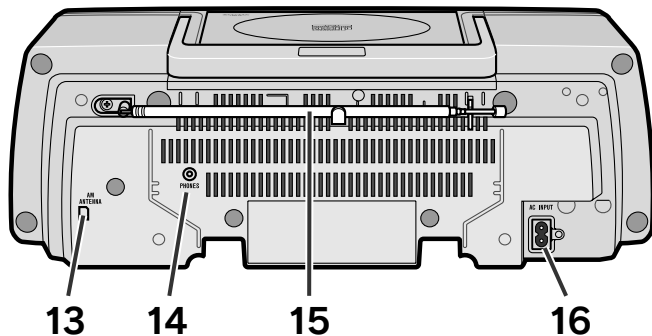
日付と時刻を合わせておくと、録音日時がMDに記録されます。☞ P.18

付属品について

付属品がすべてそろっているか、お確かめください。

- この製品は、ドルビーラボラトリーズの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。
- カタログおよび包装箱などに表示されている形名の最後のアルファベットは製品の色を示す記号です。
  色は異なっても、操作方法や仕様は同じです。

各部のなまえ

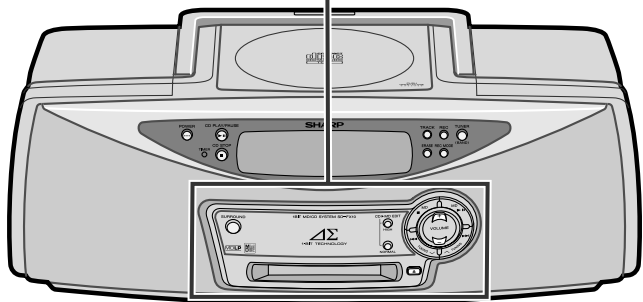
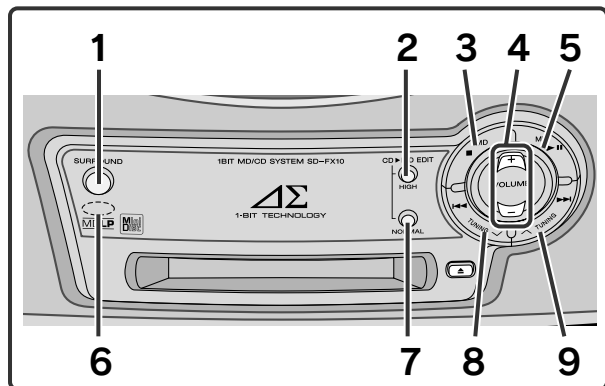
正 面

参照ページ

1. 電源ボタン (POWER) 17
2. CD 停止ボタン (CD STOP■) 20
3. CD 再生 / 一時停止ボタン (CD PLAY/PAUSE▶❚❚) 20,21
4. CD ブタ 20
5. トラックエディット / デモ表示ボタン (TRACK) 15,40
6. MD 録音ボタン (REC) 39
7. チューナー / バンド切換ボタン (TUNER/BAND) 24
8. タイマー設定表示ランプ (TIMER) 67,68
9. MD 挿入口 22
10. MD 取出しボタン (⏏) 23
11. 消去ボタン (ERASE) 60
12. 録音モードボタン (REC MODE) 36

背 面

13. AM アンテナ端子 (AM ANTENNA) 14
14. ヘッドホン端子 (PHONES) 14
15. FM ロッドアンテナ 25
16. AC 電源ソケット (AC INPUT) 14

各部のなまえ（続き）

正 面（操作部）

参照ページ

1. サラウンドボタン（SURROUND（サラウンド））............. 27
2. CD ▸ MD ワンタッチエディット（ハイスピード）ボタン
   (CD ▸ MD EDIT HIGH（ハイ）) 36
3. MD 停止ボタン（MD ■）.......................... 22
4. 音量ボタン (VOLUME（ボリューム） ＋ / －) 27
5. MD 再生 / 一時停止ボタン (MD ▶❚❚) ... 22,23
6. リモコンセンサー 16
7. CD ▸ MD ワンタッチエディット（ノーマルスピード）ボタン
   (CD ▸ MD EDIT NORMAL（ノーマル）) 36
8. CD・MD 早戻し、頭出し / チューニングボタン
   (❙◀◀ TUNING（チューニング） ﹀) 21,23,24
9. CD・MD 早送り、頭出し / チューニングボタン
   (▶▶❙ TUNING（チューニング） ︿) 21,23,24

正 面（表示部）

参照ページ

1. アナログ録音表示（ANALOG）.................. 38
2. 録音モード表示（SP/LP2/LP4/MONO）...... 36
3. 時間 / レベルメーター / 文字 / 周波数表示 ... 28
4. グループ表示（▶GROUP◀）......................... 49
5. トラックエディット表示（T-EDIT）........... 40
6. プログラム表示（PROGRAM）.................. 32
7. リピート再生表示（1↻）......................... 31
8. ランダム再生表示（RANDOM）................. 31
9. CD/MD 再生表示（▶）........................ 20,22
10. 午前／午後表示（AM/PM）....................... 19
11. トック表示（TOC）.................................. 34
12. トップポジションエディット表示（🏴）..... 44
13. 入力切換表示（MD/CD/FM/AM）...........20,22,24
14. サラウンド表示（SURROUND）................ 27
15. FM ステレオモード表示（STEREO）......... 25
16. FM ステレオ受信表示（ST）..................... 25
17. スリープ表示（SLEEP）........................... 69
18. デイリータイマー再生 / 録音表示（DAILY REC）... 68
19. ワンスタイマー再生 / 録音表示（ONCE REC）... 68
20. 録音 / 一時停止表示（●❚❚）...................... 37

各部のなまえ（続き）

リモコン（上部）

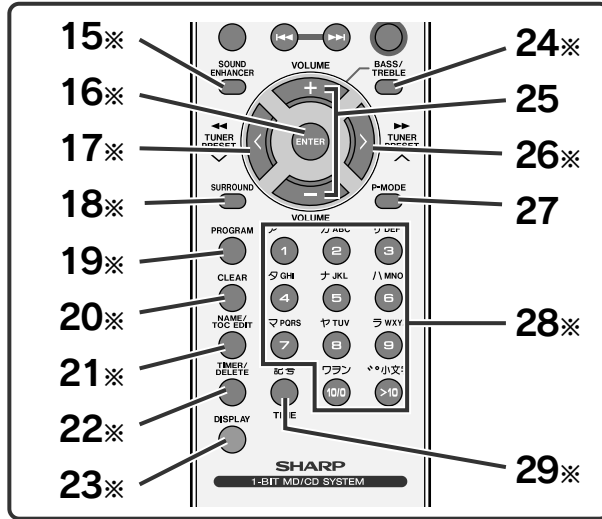
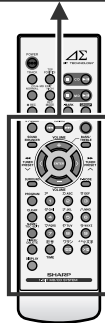
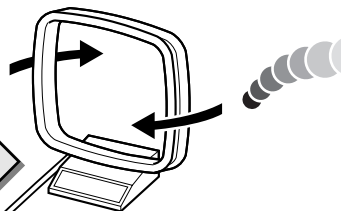
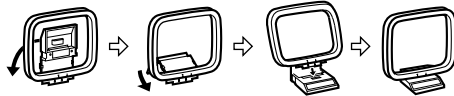
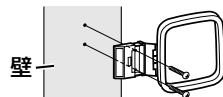
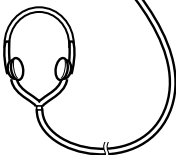
※印は、リモコンだけの操作ボタンです。

参照ページ

1. 電源ボタン（POWER）...... 17
2. リモコン送信部 16
3. トップポジションエディットボタン（TOPPOSITION）...... 44
4. トラックエディットボタン（TRACK）...... 40
5. CD ▶ MD ワンタッチエディットボタン（CD ▶ MD EDIT NORMAL/HIGH）...... 36
6. 録音モードボタン（REC MODE）...... 36
7. 録音ボタン（● REC）...... 39
8. FM ステレオモードボタン（ST-MODE）...... 25
9. CD・MD 頭出し / チューニングボタン（|◀◀ /﹀TUNING ︿/▶▶|）...... 21,23.24
10. CD 停止ボタン（CD ■）...... 20
    CD 再生 / 一時停止ボタン（CD ▶II）...... 20,21
11. MD 停止ボタン（MD ■）...... 22
    MD 再生 / 一時停止ボタン（MD ▶II）...... 22,23
12. グループボタン（GROUP）...... 46
13. オートマークボタン（A-MARK）...... 43
14. チューナー / バンド切換ボタン（TUNER/BAND）...... 24

リモコン（下部）

※印は、リモコンだけの操作ボタンです。

参照ページ

15. サウンドエンハンサー切換ボタン（SOUND ENHANCER）............................... 27
16. 決定ボタン（ENTER）............................... 18
17. CD・MD早戻し/チューナープリセットダウン/カーソルボタン（◀◀ /TUNER PRESET ∨/〈）............ 21,26,53
18. サラウンドボタン（SURROUND）............. 27
19. プログラムボタン（PROGRAM）............... 32
20. クリアーボタン（CLEAR）........................ 32
21. ネーム/トック編集ボタン（NAME/TOC EDIT）.................................. 52
22. タイマー/消去ボタン（TIMER/DELETE）.. 18,53
23. 表示切換ボタン（DISPLAY）................. 17,52
24. 音質切換ボタン（BASS/TREBLE）.............. 27
25. 音量ボタン（VOLUME ＋、－）.................. 27
26. CD・MD早送り/チューナープリセットアップ/カーソルボタン（▶▶/TUNER PRESET ∧/〉）............ 21,26,53
27. 再生モードボタン（P-MODE）.................. 31
28. 文字入力/CD・MD・チューナーダイレクトボタン.............................. 26,52
29. 記号/時間表示切換ボタン（記号/TIME）... 28,52

アンテナと電源コードをつなぐ

■ヘッドホンで聞くには

- インピーダンス16～50Ω（推奨32Ω）で、直径3.5mmステレオミニプラグ付のヘッドホンをお使いください。
- ヘッドホンをつなぐと、スピーカーから音は聞こえなくなります。

節電のために

旅行などで長時間使用しないときは、電源コードをコンセントから抜いておきましょう。電源を切っていても、わずかですが電力を消費しています。

- 電源コードを抜くと、約10分たつと時計の設定は消え、1日以上たつと登録した放送局などが消えますので、再度合わせ直してください。

ご注意

- 電源コードやAM用ループアンテナをはずすときは、プラグを持って抜いてください。線を引っ張ると、断線の原因となります。
- プラグは確実に差し込んでください。
- 電源コードを抜くときは、電源を切ってから差し込みプラグを抜いてください。
- **付属品以外の電源コードは絶対に使用しないでください。** 故障や事故の原因となります。

お知らせ

- この製品は、5℃～35℃の場所でお使いください。
- **この製品をテレビ・パソコン・携帯電話などの機器の近くで使用すると、それらの機器やこの製品が誤動作したり、雑音が入ったりすることがあります。そのときは、それらの機器の電源を切るか、この製品との距離をできるだけ離してください。**

音のエチケット

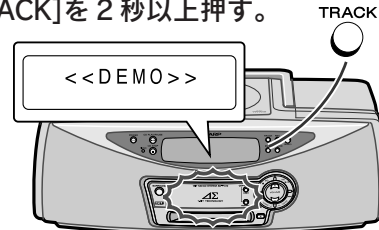
- 楽しい音楽も場所によっては気になるものです。ご近所のご迷惑にならないよう、十分気をつけましょう。
- 夜間にお使いになるときは、ご近所のご迷惑にならないよう、音量を小さくするか、ヘッドホンでお楽しみください。
- ヘッドホンをご使用になるときは、耳をあまり刺激しないよう音量を小さくしてお楽しみください。

デモ表示の設定と解除

電源を切ったときに、表示部が自動的に点灯し、いろいろな表示内容に変わることをデモ表示と呼びます。

お買いあげ時は、デモ表示は解除されています。

■ デモ表示にするには

電源が切れているときに、[TRACK(トラック)]を2秒以上押す。

■ デモ表示を解除するには

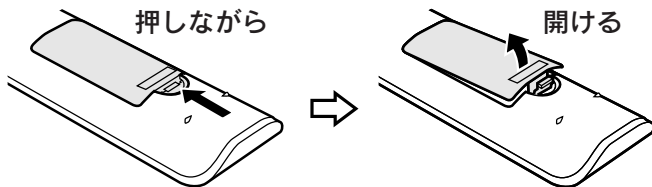
デモ表示中に、[TRACK(トラック)]を押す。

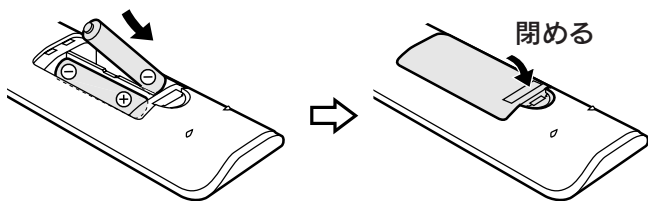
- リモコンの[TRACK(トラック)]を押しても、入・切りができます。

お知らせ

- 電源が切れているときに、[POWER(パワー)]を押して電源を入れた状態では、デモ表示に設定することはできません。
- デモ表示中に、[POWER(パワー)]を押して電源を入れると、デモ表示は消えます。もう一度[POWER(パワー)]を押すと、デモ表示に戻ります。

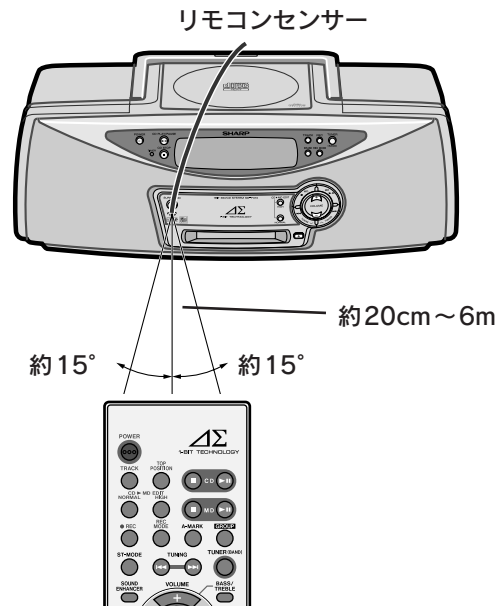
リモコンに乾電池を入れる

❶ フタを開ける。

❷ 単３乾電池を２本を入れる。

⊖ 側から入れる

- 乾電池の方向に注意して入れてください。（⊕ ⊖ をまちがえると、故障の原因となります。）
- リモコンには充電池（ニカド電池など）を使用しないでください。（充電池では正しく動作しません。）

リモコン用乾電池の寿命は通常のご使用で約１年です。

リモコンセンサーに近よらないと動作しなくなったときは、乾電池を交換してください。

リモコンの使える範囲（目安）

- リモコンセンサーに強い光があたる場所では使用しないでください。誤動作の原因となります。
- リモコンセンサーや送信部にシールなどを貼らないでください。操作ができなくなります。

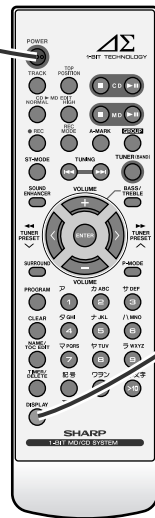
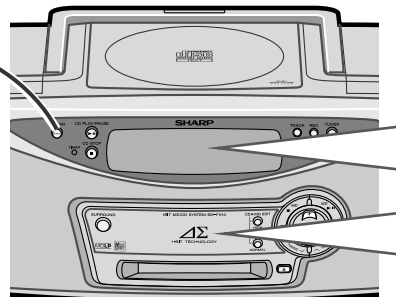
電源を入れる

電源を入れるには

POWER
を押す。

■ 電源を切るには

POWER
もう一度、 を押す。

- 電源が入ると、表示部が点灯します。
- 電源が入らないときは、電源コードが正しくつながっているか、乾電池が正しく入っているか、確認してください。
- 電源を切ったあとの2～3秒は、すぐに電源が入りません。

表示部の明るさを変えるには（3 段階）

電源を入れて、
DISPLAY
を 3 秒以上押す。

押すたびに次のように切り換わります。

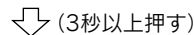
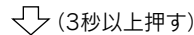
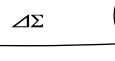
DIMMER OFF （明るい）

ΔΣ （明るい）

（3秒以上押す）

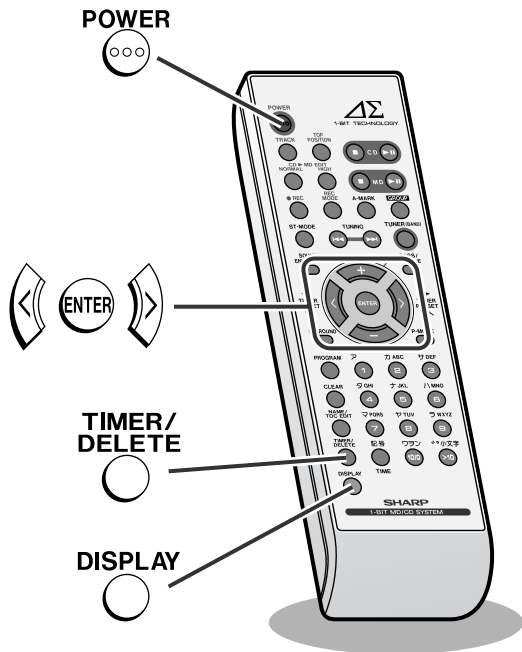
DIMMER ON1 （暗い）

ΔΣ （暗い）

（3秒以上押す）

DIMMER ON2 （暗い）

ΔΣ （消える）

デモ表示中に明るさを変えることはできません。

時計を合わせる

日付・時刻を合わせると、時計としてはもちろん、タイマー再生やタイマー録音ができるようになります。
また、MDに録音したとき、録音日時が自動的にMDへ記録されます。（録音日時 ☞ P.29）

（例）2003年10月25日　午前9時30分に合わせるとき

❶ POWER を押して、電源を入れる。

❷ TIMER/DELETE を押す。

SLEEP 1:00

❸ 10秒以内に、
◁ または ▷ を押して、
“TIME ADJUST”（タイム アジャスト）を選ぶ。

TIME ADJUST

❹ 10秒以内に、ENTER を押す。

'00.01.01

「年」の部分が点滅

❺ ◁ または ▷ を押して、
「年」を合わせる。

'03.01.01

「年」を合わせる

2003年は、「03」と合わせてください。

ENTER を押す。

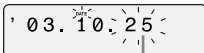
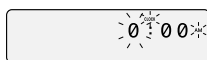
❻ ◁ または ▷ を押して、
「月」を合わせる。

'03.10.01

「月」を合わせる

ENTER を押す。

❼ または を押して、「日」を合わせる。

'03.10.25

「日」を合わせる

ENTER を押す。

時刻表示

❽ または を押して、「時」を合わせる。

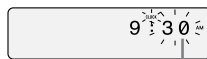
「時」を合わせる

時刻は 12 時間制で表示されます。

午前 (AM) ／午後 (PM) の表示に注意してください。

AM 0：00→夜の 12 時／ PM 0：00→昼の 12 時

ENTER を押す。

❾ または を押して、「分」を合わせる。

「分」を合わせる

ENTER を押す。

数秒後、もとの表示に戻ります。

■時刻を確認するには

電源が切れているときは、DISPLAY を押す。

時刻が表示されて、約 5 秒たつと消えます。

電源が入っているときは、

1. リモコンの TIMER/DELETE を押す。
2. 10秒以内に、または を数回押して、時刻を表示させる。
   約 10 秒たつと、もとの表示に戻ります。

時計を合わせたあとに、時刻を修正するときは、表示の出かたがかわります。

操作❷では "SLEEP（スリープ）" のかわりに "ONCE（ワンス） TIMER（タイマー）" と表示されます。
操作❸では "TIME（タイム） ADJUST（アジャスト）" のかわりに、現在の時刻が表示されます。

ご注意
電源コードを抜いたり、停電があったときなどは、約10分たつと時計の設定は消えてしまいます。

お知らせ
この製品の時計（年・月・日）は、2000年1月1日～2099年 12 月 31 日まで対応しています。

CDを聞く

❶ 電源を入れて、CD STOP を押す。

CD NO DISC

CD

❷ CDブタを開けて、CDを入れる。

PUSH OPEN/CLOSE

この部分を押す

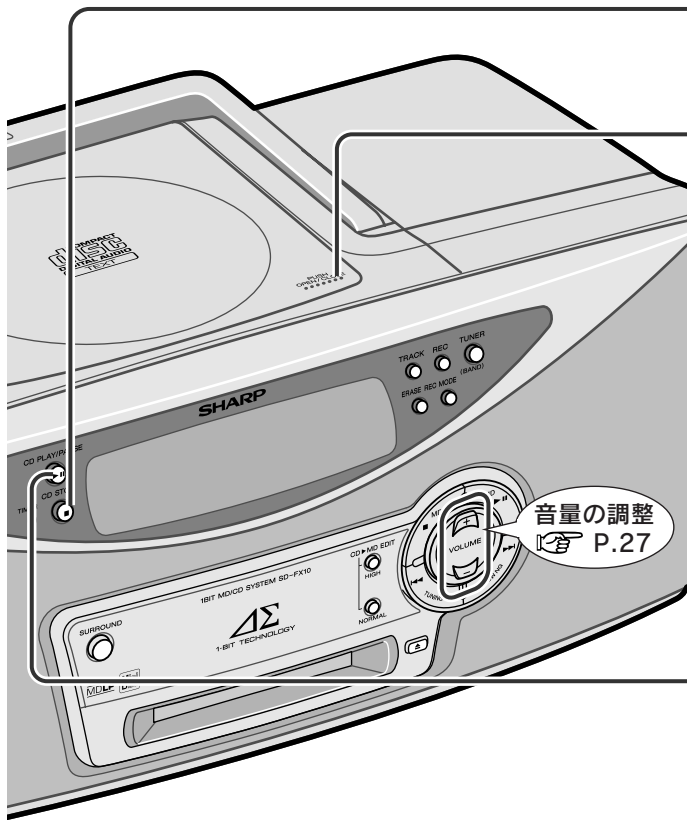
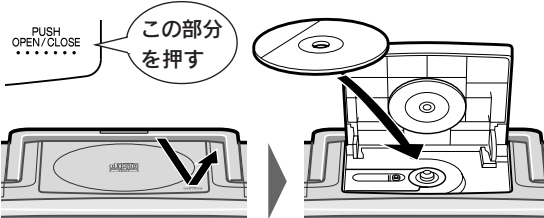
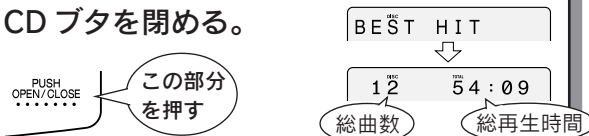
❸ CDブタを閉める。

PUSH OPEN/CLOSE

この部分を押す

BEST HIT

12　54：09

総曲数　総再生時間

CD TEXTマークがついたCDでは、ディスク名があれば表示されます。

❹ CD PLAY/PAUSE を押す。

1　0：03

- 1曲目から順に再生が始まります。
- CD TEXTマークがついたCDでは、曲名が表示されます。

最後の曲の再生が終わると、停止します。

CDのいろいろな操作

動作	本体	リモコン	操作
再生	CD PLAY/PAUSE ►II	CD ►II	停止中に押す。
停止	CD STOP ■	■ CD	再生中に押す。
一時停止	CD PLAY/PAUSE ►II	CD ►II	**再生中に押す。** もう一度押すと、止めた位置から再生します。
曲の頭出し	◄◄ TUNING ∨ ∧ TUNING ►►I	I◄◄ ►►I	**再生中または、停止中に押す。** 停止中に聞きたい曲番を選んだあと、再生を始めるとその曲から再生します。
早送りや早戻し	◄◄ TUNING ∨ ∧ TUNING ►►I	◄◄ ‹ › ►►	**再生中に押し続ける。** ボタンから指を離すと、その位置から再生します。

CDの取り出しかた

❶ CDを停止させる。 → ❷ 回転が止まるのを待つ。（3～4秒） → ❸ CDブタを開けて、取り出す。

ご注意
再生しているときにCDブタを開けないでください。CDを傷めたり、故障の原因となることがあります。

■ 再生できるディスクについて

この製品は、一般のCD以外にも、音楽用CD-R・CD-RWに録音された曲を聞くことができます。
また、CD TEXTマークがついたCDでは、ディスク名や曲名が表示されます。

ディスクの種類	ディスクの内容
COMPACT disc DIGITAL AUDIO	音声
COMPACT disc DIGITAL AUDIO TEXT	音声＋文字情報
COMPACT disc DIGITAL AUDIO Recordable / COMPACT disc DIGITAL AUDIO ReWritable	音声＋文字情報

- CD-R･CD-RWは、録音した機器やディスクの状態によって、正しく再生できないことがあります。
  そのときは､CD-R･CD-RWを録音する機器の録音スピードや、使用するディスクを換えてみてください。
  くわしくは、録音する機器の取扱説明書をごらんください。

お知らせ

- 本体に衝撃を与えたり、振動しやすい場所で使うと、音とびを起こすことがあります。安定した場所でお使いください。
- CDの内容によっては、音量の上げすぎで音とびを起こすこともあります。
  そのときは、音量を少し下げてお聞きください。
- キズがついていたり、汚れているCDを使うと、音とびの原因となります。

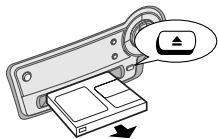
MDを聞く

• 1曲目から順に再生が始まります。
• 曲名が入っているときは、曲名を表示します。

最後の曲の再生が終わると、停止します。

MD のいろいろな操作

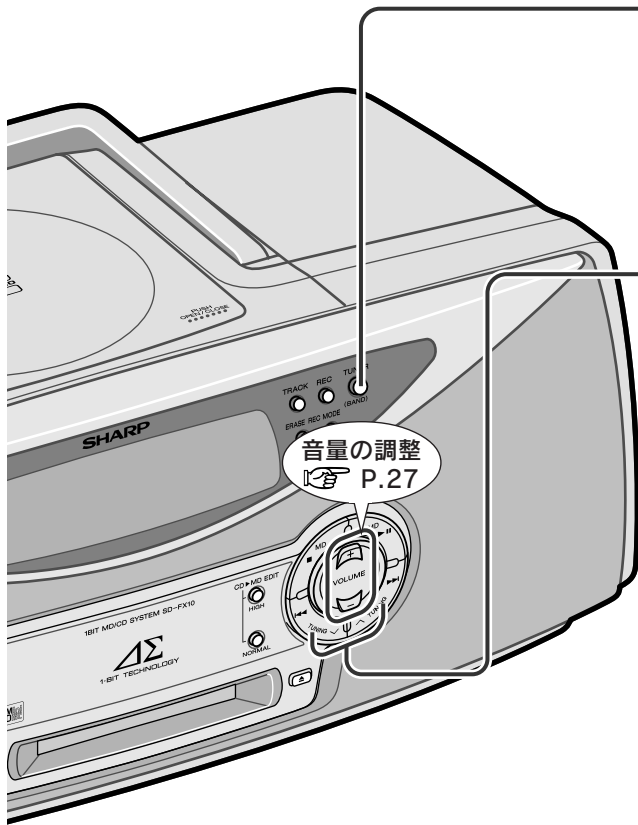
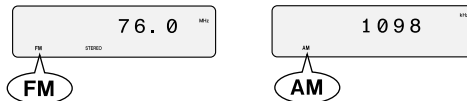
動 作	本 体	リモコン	操 作
再生	MD ►II	MD ►II	停止中に押す。
停止	MD ■	■ MD	再生中に押す。
一時停止	MD ►II	MD ►II	**再生中に押す。** もう一度押すと、止めた位置から再生します。
曲の頭出し	TUNING	◄◄ ►►I	**再生中または、停止中に押す。** 停止中に聞きたい曲番を選んだあと、再生を始めるとその曲から再生します。
早送りや早戻し	TUNING	◄◄ ►►	**再生中に押し続ける。** ボタンから指を離すと、その位置から再生します。

MD の取り出しかた

お知らせ

- モノラル録音や2倍・4倍長時間録音（ステレオ）で録音された曲も再生できます。（☞ P.36）
- 使用中は、MDが温かくなりますが、異常ではありません。
- MDは振動に対して音とびしにくくなっていますが、連続した振動に対しては音がとぎれることがあります。

ご注意

- **MD を入れるときは、必ず電源を入れてください。**
  電源が切れているときに、無理にMDを押し込むと、故障の原因となります。
- **製品を移動させるときは、必ず MD を取り出し、電源を切ったあとで電源コードを抜いてください。**
  MDを入れたまま移動させると、MDが製品の中につまって、故障の原因となることがあります。

ラジオ放送を聞く

❶ 電源を入れて、TUNER (BAND) を押す。

押すたびに、「FM」と「AM」が切り換わります。

❷ TUNING ◄◄ または TUNING ►► を押して、放送局を選ぶ。

手動同調：ボタンを小きざみに押して、希望する放送局を受信します。

自動同調：ボタンを 0.5 秒以上押し続けて離すと、電波の強い放送局を自動的に受信します。

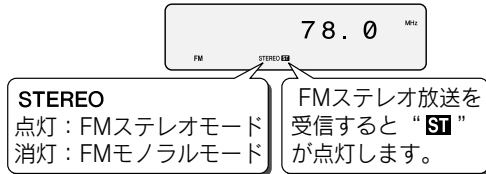
お知らせ
- AM用ループアンテナは本体や電源コードから離してください。近づけて使用すると、雑音が入ることがあります。
- 自動同調しているとき、周囲に妨害電波があると、そこで停止することがあります。
  このときは、手動同調をお使いください。

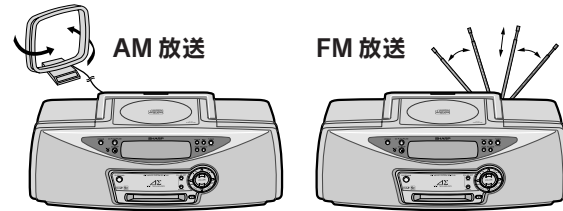
FM ステレオ放送を受信するには

「FM」を選んでいるときに、リモコンの ST-MODE(ステレオ) を押して、"STEREO" を点灯させる。

78. 0 MHz
FM STEREO ST

STEREO
点灯：FMステレオモード
消灯：FMモノラルモード

FMステレオ放送を受信すると "ST" が点灯します。

FMステレオ放送を受信しても電波が弱いと "ST" が点灯しません。
このときは、音がでませんので、FMモノラルモードに切り換えて受信してください。

アンテナを調整するには

AM アンテナで調整します。
AMアンテナはできるだけ本体から離れた位置で、方向を変えてください。

FMアンテナで調整します。
長さや方向を変えてください。

テレビ音声について

- テレビ音声は次の周波数で受信できます。
  1チャンネル：FM 95.75MHz
  2チャンネル：FM 101.75MHz
  3チャンネル：FM 107.75MHz
- この製品のテレビ音声受信回路は、FM放送受信回路と兼用しています。このため、地域によっては、FM 放送が混信することがあります。
- テレビ音声多重放送は受信できません。
- テレビ音声はモノラルで受信されます。
- テレビ音声を受信中に "**ブー**" という音がしたり、同調が不安定になったときは、アンテナを調整したり、置き場所を変えてください。

放送局を登録する

AM 放送・FM 放送を合わせて、40 局まで登録できます。FM放送のときは、ステレオ·モノラルのモードも記憶されます。

1 登録したい放送局を受信する。(☞ P.24)

2 ENTER を押す。

登録モード P 1 78.0

3 10 秒以内に、

《 または 》 を押して、登録する番号を選ぶ。

P 1 78.0
登録する番号

4 10 秒以内に、ENTER を押す。

P 1 78.0

すでに登録されている番号に登録すると、前の登録内容は消えます。

5 他の放送局を登録するには、操作❶からの手順をくり返す。

登録した放送局を呼び出すには

1 TUNER (BAND) を押す。

2 ①～>10を押して、登録した番号を呼びだす。

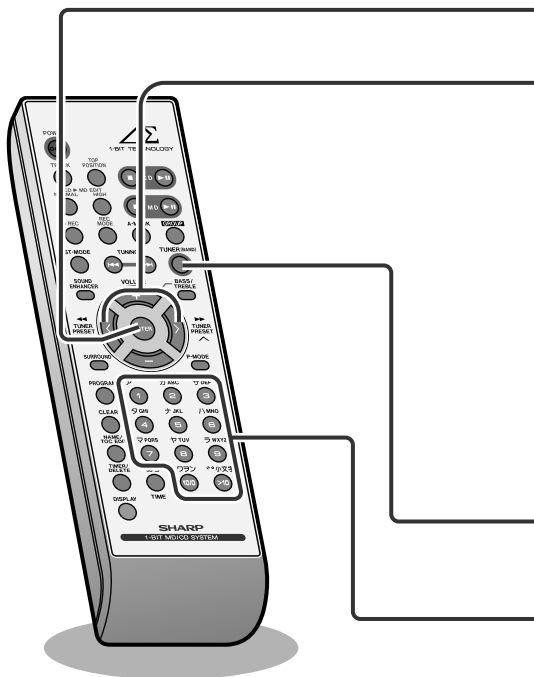
P 1 78.0
登録した番号

11 局目以降の呼び出しかた

例）28 局目　>10→②⑧

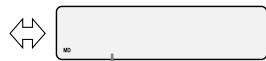
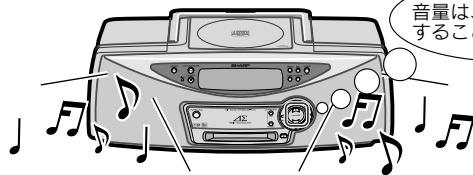
ボタンを続けて押すときは、5秒以内に次のボタンを操作してください。

《 または 》を押して呼び出すこともできます。

ご注意

電源コードを抜いたり、停電があったときは、1日以上たつと、登録した放送局は消えます。
そのときは、もう一度登録し直してください。

音量や音質を調整する

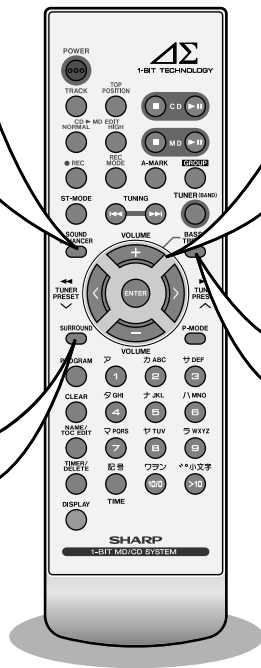
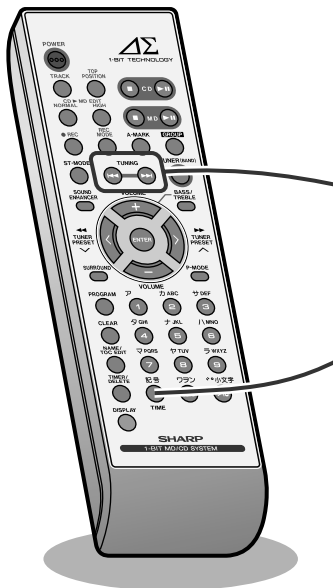
音にメリハリをつけるには（サウンドエンハンサー）

音の広がりを設定するには（サラウンド）

音量を調整するには

音質（低音・高音）を変えるには

❶ BASS/TREBLE をくり返し押す。

高音調整のとき	低音調整のとき
TREBLE 0	BASS 0
－3（弱）～＋3（強）	－3（弱）～＋3（強）

❷ VOLUME ＋ または VOLUME － を押して、強/弱を変える。

CD や MD の表示内容を切り換える

時間表示を切り換えるには

CD や MD を入れると、

停止中に、⏮ または ⏭ を押して曲番を選ぶと、

2 3：27　選んだ曲の再生時間（※2）

TIME をくり返して押すと、

2 3：27　選んだ曲の再生時間

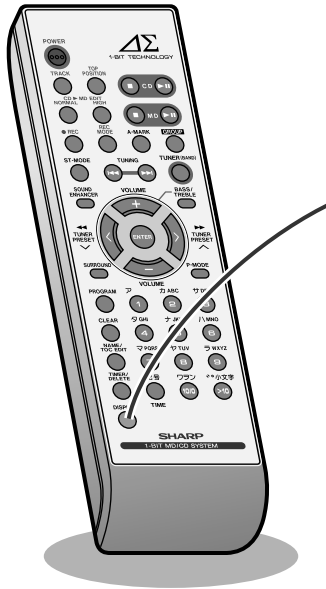
CD や MD を再生すると、

再生中に、TIME をくり返して押すと、

（※1）ディスク名や曲名が記録されていないときは、タイトルを表示しません。

（※2）曲名が記録されているときは、曲名を数秒間表示します。

お知らせ

- ジャケットなどに記載されている再生時間には､曲の無音時間が含まれていないものもあります。そのため、この製品での表示内容と合わないことがあります。
- 再生中の経過時間や残り時間の表示は、実際の時計の時間と異なることがあります。
- グループ録音した MD のときは、選んだグループの総再生残り時間を表示します。

レベルメーターや曲名表示に切り換えるには

[CDの再生中に]

DISPLAY をくり返して押すと、

再生の一時停止中や停止中は、表示を切り換えることはできません。

お知らせ

- ひらがなやカタカナ、漢字で入力されているCDは、曲名が表示されません。
- パソコンなどで文字を入力したディスクでは、ディスク名などが正しく表示されないことや、ディスク名の表示に時間がかかることがあります。

[MDの再生中に]

DISPLAY をくり返して押すと、

(※1)曲名が記録されていないときは、“NO NAME”(ノー ネーム)と表示します。

(※2)モノラル録音された曲は、“M”と表示します。

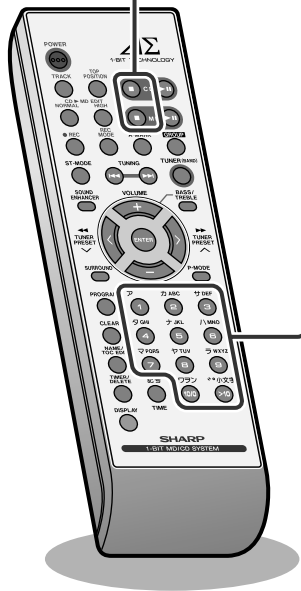
(※3)再生専用MDは表示しません。

お知らせ

ひらがなや漢字で入力されているMDは、曲名が表示されません。

聞きたい曲から聞く（ダイレクト選曲）

CDやMDの聞きたい曲から再生することができます。

CDを聞くとき	MDを聞くとき
❶ CDを入れたあと… (■)CDを押す。	MDを入れたあと… (■)MDを押す。

❷ ①～(>10)で聞きたい曲番を指定する。

曲番 ― 5 TRACK 0:05 ▶

指定した曲から再生が始まります。

曲番（10曲目以降）の指定のしかた

11～99曲目を指定するときは、(>10)を押して指定する。

例）28曲目 (>10)→②⑧

100曲目以降（MDのみ）は、(>10)を2回押して指定する。

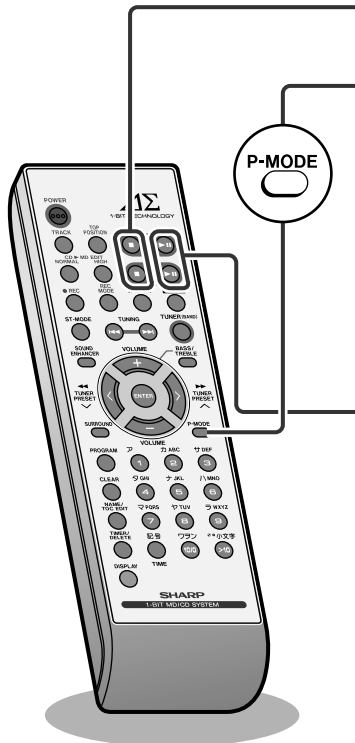
例）105曲目 (>10)(>10)→①(10/0)⑤

お知らせ

- ランダム再生（☞ P.31）やプログラム選曲（☞ P.32）を設定しているときは、ダイレクト選曲はできません。
- [1]～[>10]ボタンを続けて押すときは、5秒以内に次のボタンを操作してください。

グループ録音したMDを聞くときは、49ページの説明をごらんください。

くり返して聞く・順不同で聞く（リピート再生・ランダム再生）

リピート再生・ランダム再生は、CDやMDを別々に設定することができます。

CDを聞くとき	MDを聞くとき
❶ CDを入れたあと… ■CDを押す。	MDを入れたあと… ■MDを押す。

❷ P-MODEを押して、再生モードを選ぶ。

CDを聞くとき	MDを聞くとき
❸ CD▶IIを押す。	MD▶IIを押す。

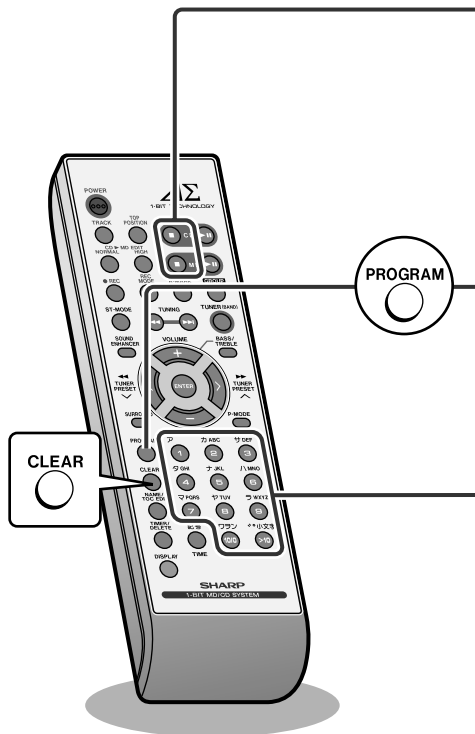
ノーマル再生	全曲を再生したあと、停止します。	
全曲リピート再生	全曲をくり返し再生します。	1 A曲 2 B曲 3 C曲 4 D曲 5 E曲 6 F曲 7 G曲 8 H曲 9 I曲 10 J曲 11 K曲 — 停止するまでくり返す
1曲リピート再生	1曲をくり返し再生します。	1 A曲 2 B曲 3 C曲 4 D曲 5 E曲 6 F曲 7 G曲 8 H曲 9 I曲 10 J曲 11 K曲 — 停止するまでくり返す
ランダム再生	全曲を順不同に再生したあと、停止します。	1 A曲 2 B曲 3 C曲 4 D曲 5 E曲 6 F曲 7 G曲 8 H曲 9 I曲 10 J曲 11 K曲 — 順不同に再生

お知らせ

- **リピート再生は止めるまで続きます。お聞きになったあとは、停止してください。**
- 再生中に再生モードを切り換えるとその時点からリピート再生またはランダム再生されます。
- ランダム再生は、この製品が自動的に曲を選んで再生します。
- プログラム選曲を設定しているときは、[P-MODE（プレイ モード）]を押しても、ランダム再生を選ぶことはできません。
- MDのリピート再生やランダム再生の設定は、MDの録音操作をすると、解除されます。

グループ録音したMDを聞くときは、49ページの説明をごらんください。

好きな曲だけを記憶させて聞く（プログラム選曲）

CDとMDの好きな曲を、好きな順に再生することができます。（CDとMDは別々に、それぞれ20曲まで選べます。）

CDを聞くとき	MDを聞くとき
CDを入れたあと… **■CDを押す。**	MDを入れたあと… **■MDを押す。** 表示部に“▶GROUP◀”（グループ）が点灯したら、消灯させてください。（☞ P.49）

2 PROGRAMを押す。

3 ①～>10で、登録したい曲番を指定する。

曲名を確認しながら登録するときは

ダイレクトボタンを押すかわりに◀◀または▶▶を押して、聞きたい曲番を選び、PROGRAMを押します。

曲番を間違えたときは

登録中にCLEARを押すと、最後に選んだ曲が取り消されます。
続けて押すと、順に取り消されます。

CDを聞くとき	MDを聞くとき

4 ❸の操作をくり返し、登録したい曲番を順に指定する。

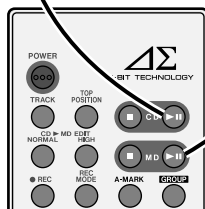
CDのときは、登録した曲の総再生時間が100分を超えると"ー：ー"が表示されますが、曲は記憶されています。

5

CDを聞くとき	MDを聞くとき
選曲が終わったら、■CDを押す。	**選曲が終わったら、■MDを押す。**

登録が終わったら

6

CDを聞くとき	MDを聞くとき
CD▶IIを押して、再生を始める。	**MD▶IIを押して、再生を始める。**

- 最後に登録している曲の再生が終わると、停止します。
- CDやMDを取り出すまで、曲の登録を記憶しています。

登録した順番を確かめるには

停止中に、[|◀◀]または[▶▶|]を押す。

曲を追加するには

❶〜❺の操作をくり返します。

- 前に選んでいる曲のあとに追加されます。
- 曲の順番を入れ換えることはできません。

登録を取り消すには

1. [CD ■]または[MD ■]を押す。
2. 停止中に、[CLEAR(クリアー)]を押す。
   CDまたはMDの全曲の登録が取り消されます。

聞きたい曲だけをくり返して聞くには

プログラム選曲をしたあとに、リピート再生（☞ P.31）をします。

お知らせ

- 再生中や一時停止中には、曲を登録したり、取り消すことはできません。
- プログラム選曲して、好きな曲だけ録音することができます。（録音が終わっても、曲の登録を記憶しています。）
- MDのプログラム選曲の設定は、MDの録音操作をすると解除されます。

グループ録音したMDを聞くときは、49ページの説明をごらんください。

録音する前に、知っておいていただきたいこと

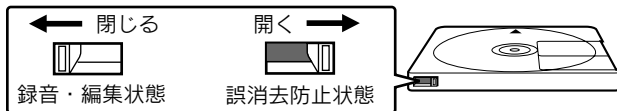
試し録音について

- 大切な録音をする前に、あらかじめ試し録音をして、正常に録音されることを確かめてください。(CDからMDに試し録音するときは、定速で録音してください。)
- 本機を使用中に、万一この製品の不具合により、録音されなかったとき、もしくは消去されたときの内容の補償については、ご容赦ください。

音楽著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
(☞P.78)

MDの誤消去防止について

MDに録音をするときは、誤消去防止用ツマミが閉じていることを確かめてください。
誤消去防止用ツマミが開いていると、“PROTECTED(プロテクテッド)”と表示され録音や編集ができません。

録音が終わったあとは、大切な録音を誤って消さないために、誤消去防止用ツマミを開いておくことをおすすめします。

MDのTOC(トック)(Table of Contents)について

TOCとは、曲番や音声を認識するための目次情報です。
再生時の頭出しがすばやくできたり、空いている場所に録音できるのは、このTOCでMD全体を管理しているからです。
録音や編集をすると、画面に“TOC(トック)”が表示されます。

“TOC(トック)”の表示中は…

録音や編集によって、TOCの情報が変更されていることを表しています。

この時点では、録音や編集した情報はMDには記録されていません。

“TOC(トック)”の点滅中は…

録音や編集した情報をMDに記録中です。

TOCはこのようなときに記録されます。
- 録音を停止したとき
- 入力を切り換えたとき
- MDを取り出したとき
- 電源を切ったとき

“TOC(トック)”が消灯すると…

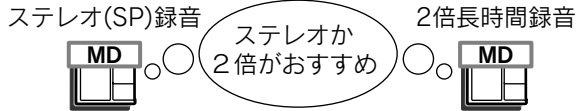
録音や編集した情報がMDに記録されました。

ご注意

“TOC(トック)”が表示中または点滅中に電源コードを抜いたり、本体に衝撃を与えないでください。録音や編集した情報が記録されません。

MDの4倍長時間録音(LP4)についてのご注意

4倍長時間録音(LP4)は、特殊な圧縮方法によって、長時間のステレオ録音を実現しているため、ごくまれに雑音が録音される場合があります。
音質を重視する録音を行うときには、ステレオ(SP)または2倍長時間録音(LP2)をおすすめします。

- 2倍・4倍長時間録音をした曲は、2倍・4倍長時間再生に対応していない機器では再生できません。

4倍速録音の制約

CDからMDへ一度4倍速(または2倍速)録音をしたあと、再び同じCDから4倍速(または2倍速)録音するときは、次に録音を始めるまでの、待ち時間が必要となります。**(☞P.71)**

- CDのキズや汚れ、記録状態により、4倍速(または2倍速)で録音したMDに音切れや雑音が生じることがあります。このときは、定速で録音してください。

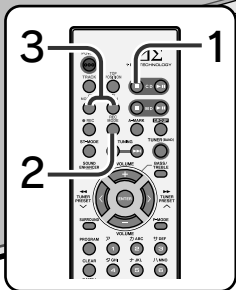
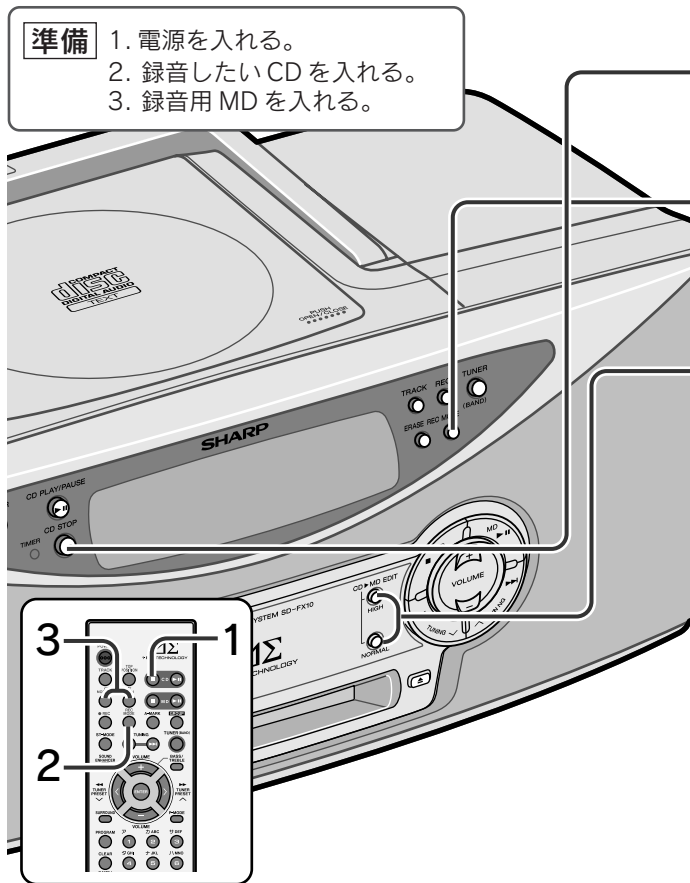
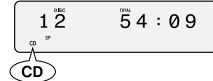
ご注意

- **テレビ・パソコン・携帯電話などの機器の近くでは、録音しないでください。**
  録音に雑音が入ることがあります。
  そのときは、それらの機器の電源を切るか、この製品との距離をできるだけ離してお使いください。

お知らせ

- 録音中に、音量・音質・サウンドエンハンサー・サラウンドを調整しても、録音には影響ありません。
- 録音中、本体に衝撃や振動を与えないでください。
  音とびを起こす原因となります。
- MDに録音をする前に日付・時刻を合わせておくと、録音した日時が記録されます。(録音中に、日付・時刻を合わせても、録音日時は記録されません。)
- 再生専用MD(市販の音楽ソフト)には録音できません。

CD の 1 曲目から順番に録音する（ワンタッチエディット）

準備 1. 電源を入れる。
2. 録音したい CD を入れる。
3. 録音用 MD を入れる。

❶ CD STOP を押す。

❷ REC MODE を押して、

録音モードを選ぶ。

録音モードを選ぶ

❸ 録音を開始する。

定速で録音（ノーマルスピード）	4 倍速で録音（ハイスピード）
NORMAL を押す。	HIGH を押す。

- CD の 1 曲目から順番に録音が開始されます。
- CD-RW から録音するときは HIGH を押しても 2 倍速になります。
- デジタル録音となります。
  （アナログ録音：☞ P.38）

CD の再生が終わるか、MD の録音残り時間がなくなると、CD と MD は停止します。

録音を停止するには
[CD ■]を押す。
CD と MD が停止したあと、MD に曲番を書き込みます。

CDの全曲が録音できないときは

次のように表示されて、録音が始まりません。

約2秒間　　約2秒間

TTL10 35:05 ⇔ OVR 2 10:13

録音できる曲数　録音できる時間　録音できない曲数　録音できない時間

録音できない曲数･時間をもう一度確かめるには、TIMEを押します。

録音できる曲だけ録音するとき

定速で録音　NORMAL **を押す。**

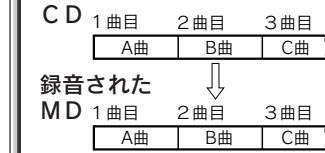
4倍速で録音　HIGH **を押す。**

録音しないとき

■CD **を押す。**

表示	録音モード	録音時間 (80分のMDの場合)
SP	ステレオ録音	最大80分
LP2	2倍長時間録音 (ステレオ)	最大160分
LP4	4倍長時間録音 (ステレオ)	最大320分
MONO	モノラル録音	最大160分

- 録音中は切り換えができません。
- 録音モードは次に変更するまで変わりません。

■ 曲番について

- CDと同じ位置に曲番がつきます。
- CDによっては、CDの曲番と録音されたMDの曲番が一致しないことがあります。

お知らせ

- **ハイスピードで録音中は音は聞こえません。**

  このとき、音量や音質などを操作すると"MUTING(ミューティング)"と表示します。
- CDによっては、4倍速録音（または2倍速録音）の時間に誤差の生じる場合があります。
- 録音中や、TOC(トック)の記録中にこの製品に強い衝撃を与えたり、電源コードを抜いたりしないでください。TOC(トック)が正しく記録されず、再生ができなくなることがあります。
- CDまたは、CD-R/RWディスクから、MDへハイスピードで録音したときは、ディスクの記録状態によっては、正常に録音されないことがあります。そのときは、定速で録音ください。

CDの1曲目から順番に録音する（ワンタッチエディット）（続き）

■ 録音モードや録音残り時間を確かめるには

停止中に入力をMDにして、
[REC MODE]をくり返し押す。

- 録音残り時間を表示したあと、もとの表示に戻ります。
- 次に録音を開始するときは、ここで確認したモードで録音を開始します。

■ CDをアナログ録音するには

CD-RやCD-RWからMDへ録音するときに、“Can't COPY”と表示されることがあります。これは著作権保護を目的として、デジタル録音を制限するものです。
そのときは、次のように録音してください。

1. 36ページの❶～❷の操作のあと、
[● REC]を押す。

2. [REC MODE]を3秒以上押して、“ANALOG”を点灯させる。

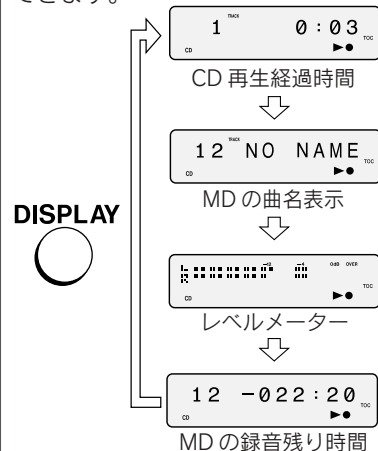
ANALOG
（アナログ録音）

3. [CD ▶ ‖]を押して、録音を開始する。

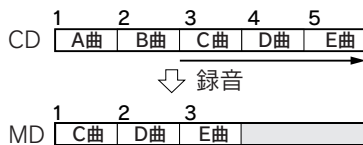
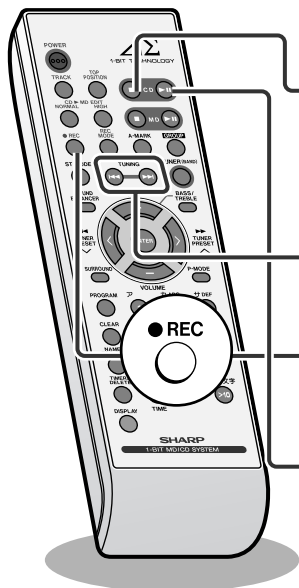
4倍速（または2倍速）で録音することはできません。

- 「CD」から他の入力に切り換えたり、電源を切ると、録音の設定はデジタルに戻ります。

■ 録音中の表示を切り換えるには

録音中に[DISPLAY]をくり返して押すと、レベルメーターやMDの録音残り時間表示などを切り換えることができます。

- レベルメーターやMDの録音残り時間に切り換えると、録音中はその表示のままになります。録音を停止すると、もとの表示に戻ります。
- 録音モードを「MONO」にしても、録音中のレベルメーターはステレオ表示されます。

CD の途中の曲から録音する （シンクロ録音）

CD の途中の曲を選んで、その曲以降をMDに録音することができます。

準備
1. 電源を入れる。
2. CD と MD を入れる。

❶ CD■を押す。

❷ 録音モードを選ぶ。(☞P.36)

❸ ⏮または⏭を押して、録音したい曲番を選ぶ。

3 5：03 — 録音したい曲番

❹ ●RECを押す。

録音の待機状態になります。

3 5：03 ●II

❺ CD ▶IIを押す。

3 0：03 ▶●

録音が開始 ▶●

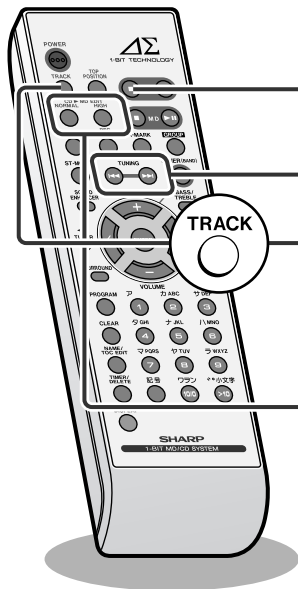
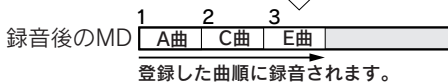
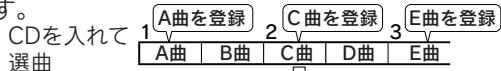
- CDの再生が終わるとMDは、録音の待機状態になります。
- 録音を停止するには[MD ■]を押します。

録音中に自分で曲番をつけるには

[● REC(レコード)]を押すと、好きな所で曲番をつけることができます。
(曲番をつけたあと、約４秒間は次の曲番をつけることができません。)

お知らせ
シンクロ録音のときは、４倍速（または２倍速）で録音することはできません。

CDの好きな曲だけを録音する（マイトラックエディット）

CDの好きな曲だけを登録して、登録した順番に録音することができます。

準備
1. 電源を入れる。
2. CDとMDを入れる。

❶ ■CDを押す。

❷ 録音モードを選ぶ。（☞P.36）

❸ ⏮または⏭を押して、録音したい曲番を選ぶ。

❹ TRACKを押す。

❺ ❸～❹の操作をくり返して登録する。
（最大20曲まで登録できます。）
21曲以上を選曲すると、"EDIT OVER"（エディット オーバー）が表示されます。

❻ 録音を開始する。

定速で録音	4倍速で録音
NORMALを押す。	HIGHを押す。

全曲録音できないときは、"OVR"（オーバー）が表示され録音は始まりません。（☞ P.37）

録音が終わると、曲の登録は消えます。

■CD を聞きながら登録するには

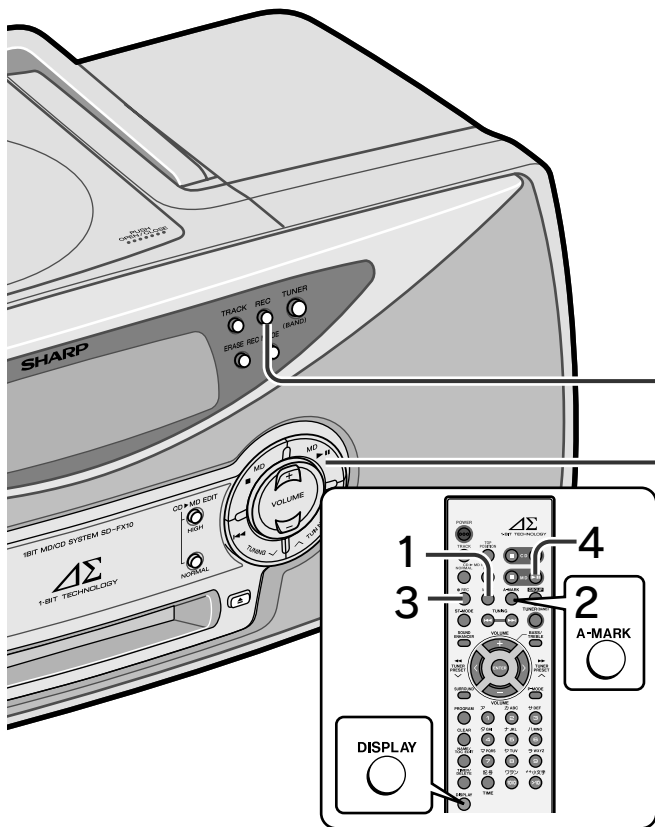
1. 録音したい曲の再生中に、
   [TRACK(トラック)]を押す。(最大 20 曲)
2. 登録が終わったら、
   [CD ■]を押す。
3. [NORMAL(ノーマル)]または[HIGH(ハイ)]を押して、録音を開始する。

■録音を開始する前に曲の登録を取り消すには

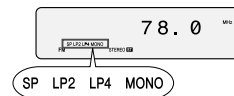
- **1 曲ずつ消すときは：**
  消したい曲を選んで、[TRACK(トラック)]を押す。
  (曲番の "♪" マークを消灯させます。)
- **全曲消すときは：**
  [CD ■]を押す。

お知らせ

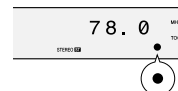
- マイトラックエディットで選曲をしているときは、「CD」から他の入力に切り換えることができません。他の入力にしたいときは、選曲を解除してください。
- プログラム選曲やランダム再生を設定しているときは、マイトラックエディットは使用できません。
  設定を解除してください。
- リピート再生を設定しているときに、マイトラックエディットを使用すると、リピート再生が解除されます。

ラジオ放送を録音する

準備
1. 電源を入れる。
2. 録音用 MD を入れる。
3. 録音したい放送を受信する。(☞ P.24)

❶ REC MODE を押して、録音モードを選ぶ。

SP LP2 LP4 MONO

❷ オートマークを設定する。(☞P.43)

❸ REC を押す。
録音の待機状態になります。

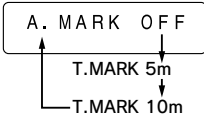
❹ MD ▶II を押す。

MD の録音残り時間がなくなると、MD は停止します。

録音を一時停止するには
[MD ▶ II]を押す。
もう一度押すと、録音が再開します。曲番が 1 つ増えます。

録音を停止するには
[MD ■]を押す。
MD が停止したあと、MD に曲番を書き込みます。

曲番のつけかたの設定について（オートマーク）

録音を始める前に、リモコンの[A-MARK]で、曲番のつけかたを選ぶことができます。

A. MARK OFF → T.MARK 5m → T.MARK 10m

A.MARK OFF 初期値OFF

1回の録音がひと続きの曲として録音されます。

録音を停止したり、一時停止すると、次に録音を再開したときは、曲番が1つ増えます。

ラジオ放送：1(曲番) A曲 / 2(曲番) B曲 / 3(曲番) C曲
録音されるMD：1(曲番) (A曲) (B曲) (C曲)

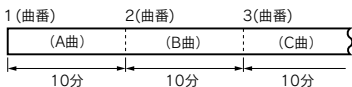
T.MARK 5m

録音が始まって、5分おきに、曲番がつきます。

1(曲番) (A曲) 5分 / 2(曲番) (B曲) 5分 / 3(曲番) (C曲) 5分 / 4(曲番) (D曲) 5分 / 5(曲番) (E曲) 5分 / 6(曲番) (F曲)

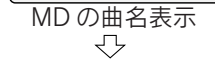
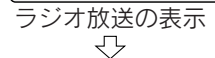
T.MARK 10m

録音が始まって、10分おきに、曲番がつきます。

1(曲番) (A曲) 10分 / 2(曲番) (B曲) 10分 / 3(曲番) (C曲) 10分

お知らせ

- オートマークによる5分おき、10分おきの曲番は、正確な時間につかないことがあります。
- オートマークの設定に関係なく、[● REC]を押すと、好きな所で曲番をつけることができます。（曲番をつけたあと、約4秒間は次の曲番をつけることができません。）

■ 録音中の表示を切り換えるには

録音中に[DISPLAY]をくり返して押すと、レベルメーターやMDの録音残り時間表示などを切り換えることができます。

- レベルメーターやMDの録音残り時間に切り換えると、録音中はその表示のままになります。録音を停止すると、もとの表示に戻ります。
- 録音モードを「MONO」にしても、録音中のレベルメーターはステレオ表示されます。

お知らせ

AM放送を録音するときは、録音の待機状態のときに、AMアンテナを本体から離して、AM放送が最もきれいに聞こえるように調整しておいてください。

録音済みMDの先頭に録音する（トップポジションエディット）

録音済みMDの先頭に、曲をあとから録音することができます。

トップポジションエディットに設定後、録音

録音済みのMD　1 A曲　2 B曲　3 C曲　4 D曲

録音後のMD　1 D曲　2 A曲　3 B曲　4 C曲

録音終了後、先頭に移動されます。

	CDから録音するとき	ラジオから録音するとき
準備	1.電源を入れる。 2.CDとMDを入れる。	1.電源を入れる。 2.MDを入れる。
1	■CDを押す。	TUNER (BAND)を押す。 録音したい放送局を受信する。(☞ P.24)
2	録音モードを選ぶ。(☞P.36)	録音モードやオートマークを選ぶ。(☞P.42、43)

3 TOP POSITIONを押す。

78.0 MHz FM STEREO ST　点灯

もう一度押すと、トップポジションの設定が解除されます。

4 録音を開始する。

CDから録音するとき	ラジオから録音するとき
定速で録音　NORMALを押す。 **4倍速で録音**　HIGHを押す。 全曲録音できないときは、“OVR”（オーバー）が表示され録音は始まりません。(☞ P.37)	●RECを押す。 録音の一時停止状態になります。 MD ▶IIを押す。 録音が終わったら、■MDを押してください。

CDから録音を開始するときは、マイトラックエディット（☞ P.40）で曲を登録すると、好きな曲だけを先頭に録音することができます。

録音が終わると、トップポジションの設定は解除されます。
録音した内容はMDの先頭の曲番となり、以前に録音されていた内容は、今録音した曲以降の曲番に移動します。

お知らせ
録音中や録音の待機状態では、トップポジションエディットの設定や解除はできません。

グループ録音・再生について

■ グループ録音について

歌手やアルバムごとに、グループに分けて録音（最大99グループ）することができます。そのMDは、グループを選んで再生することができます。

グループモードを設定して録音すると…

グループ1				グループ2				グループ3			
1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲

グループごとに曲番が 1 から始まります。

グループモードを解除して録音すると…

ディスク名											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲

連続した曲番になります。

お知らせ

- グループ録音した MD を他の機器で録音、または編集したあとに、この製品でグループ録音の操作をすると、“? Gr Form.” のあと “NewForm.OK?” と表示されることがあります。
  その場合、ディスク名を消さないとグループ録音ができませんので “NewForm.OK?” と表示中に[ENTER] を押してください。（ディスク名が消去されます。）
  ディスク名を消したくないときは：
  [MD ■] を押して、録音を停止してください。
- グループ録音したMDを他の機器で録音または編集すると正しく動作しないことがあります。
- 他の機器でグループ録音した MD をこの製品で使用すると、正しく動作しないことがあります。

■ グループ再生について

グループ録音されたMDを使用すると、設定されたアルバムごとやアーチストごとなど、好みのグループ別に再生することができます。

グループ録音例：

このようにグループ分けしたMDの場合

グループにしなかった曲は、「ノングループ」になります。（“NON GROUP” と表示）

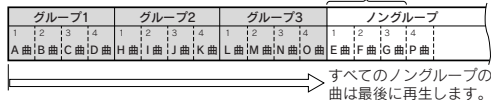
グループ1				ノングループ			グループ2				グループ3				ノングループ
1	2	3	4	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	4
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	P曲

グループモードに設定したとき（“GROUP” が点灯）

グループごとに曲番が 1 から始まります。
グループを選んで再生することができます。

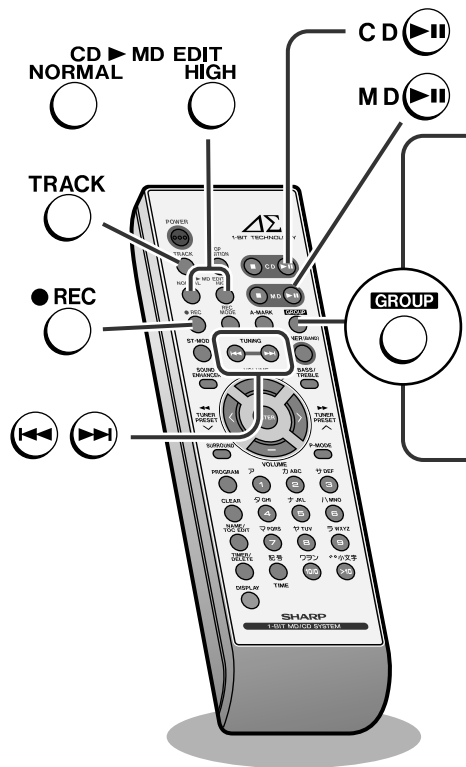
グループ1				ノングループ			グループ2				グループ3				ノングループ
1	2	3	4	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	4
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	P曲

グループ1				グループ2				グループ3				ノングループ			
1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
A曲	B曲	C曲	D曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	E曲	F曲	G曲	P曲

すべてのノングループの曲は最後に再生します。

グループモードを解除したとき（“▶GROUP◀ ” が消灯）

連続した曲番になります。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	P曲

グループに分けて録音する

CD から録音するとき	ラジオから録音するとき
準備 1. 入力を「CD」にする。 2. CD、MD を入れる。 3. 録音モードを選ぶ。(☞ P.36)	1. 入力を「TUNER(チューナー)」にする。 2. MD を入れる。 3. 録音モードやオートマークを選ぶ。(☞ P.42、43)

❶ GROUP を押して、“▸GROUP(グループ)◂”を点灯させる。

グループ録音の設定は次に変更するまで変わりません。

▸GROUP◂ 点灯

❷

定速で録音	4 倍速で録音
NORMAL を押す。	HIGH を押す。

● REC を押す。

❸ GROUP をくり返し押して、録音したいグループを選ぶ。

グループ名が記録されていると、グループ名が表示されます。

《 または 》を押しても選ぶことができます。

❹ 録音を開始する。

定速で録音	4 倍速で録音
NORMAL を押す。	HIGH を押す。

MD ►II を押す。

CDから全曲録音できないときは、“OVR(オーバー)” が表示され録音は始まりません。(☞ P.37)

いろいろなグループ録音のしかた

■ CDの途中の曲からグループ録音する

（シンクロ録音）

CD の途中の曲を選んで、その曲以降をグループ録音することができます。

CD
1 J曲 2 K曲 3 L曲 4 M曲 5 N曲 6 O曲 7 P曲 8 Q曲 9 R曲 10 S曲 11 T曲
MD
グループ1 グループ2
1 A曲 2 B曲 3 C曲 4 D曲 1 P曲 2 Q曲 3 R曲 4 S曲 5 T曲

準備
1. 入力を「CD」にする。
2. CD、MD を入れる。
3. 録音モードを選ぶ。（☞ P.36）

❶ ⏮または⏭を押して、録音したい曲番を選ぶ。

録音したい曲番 — 3（TRACK / SP / CD）

❷ GROUP を押す。

❸ ●REC を押す。

❹ GROUP を押して、録音したいグループを選ぶ。

録音したいグループ — GROUP3

❺ CD ►II を押す。

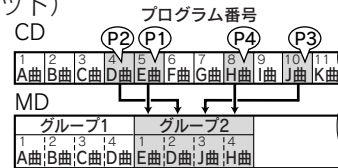
CD の再生が終わると MD も自動的に停止し、録音の待機状態になります。

お知らせ
シンクロ録音のときは、4 倍速（または 2 倍速）で録音することはできません。

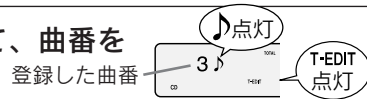
■ CDの好きな曲だけをグループ録音する

（マイトラックエディット）

CD の好きな曲だけを登録して、登録した順番でグループに録音することができます。

準備
1. 入力を「CD」にする。
2. CD、MD を入れる。
3. 録音モードを選ぶ。（☞ P.36）

❶ ⏮または⏭を押して、登録したい曲番を選ぶ。

❷ TRACK を押して、曲番を登録する。

登録した曲番 — 3♪（♪点灯 / T-EDIT 点灯）

❸ ❶～❷の操作をくり返して、録音したい曲を登録する。

20 曲まで登録できます。

❹ グループ録音する。

（☞ P.46：操作❶～❹）

録音が終わると、曲の登録は消えます。

お知らせ
グループを99個作ったときは、グループへの録音はできません。ノングループへの録音となります。

いろいろなグループ録音のしかた（続き）

グループ録音した MD のときは、グループの先頭に曲をあとから録音することもできます。

■ グループの先頭に録音する（トップポジションエディット）

	CD から録音するとき	ラジオから録音するとき
準備	1. 入力を「CD」にする。 2. CD、MD を入れる。 3. 録音モードを選ぶ。 （☞ P.36）	1. 入力を「TUNER（チューナー）」にする。 2. MD を入れる。 3. 録音モードやオートマークを選ぶ。 （☞ P.42、P.43）

❶ TOP POSITION を押す。

もう一度押すと、トップポジションの設定が解除されます。

（CD の表示）

12 54:09 点灯

❷ グループ録音する。

（CD から録音するとき ☞ P.46：操作❶～❹）
（CD の好きな曲だけをグループ録音する ☞ P.47：操作❶～❹）
（ラジオから録音するとき ☞ P.46：操作❶～❹）

録音が終わると、トップポジションの設定は解除されます。

お知らせ

- 録音中や録音の一時停止状態では、トップポジションエディットの設定や解除はできません。
- グループを 99 個作ったときは、グループへの録音はできません。
- トップポジションエディットでノングループは選べません。

グループ録音した MD を聞く

グループ録音したMDを使用すると、設定されたアルバムやアーチストなど、好みのグループ別に再生することができます。

■ 聞きたいグループを選んで聞くには

❶ ■MDを押す。

❷ グループ録音した MD を入れる。

自動的にグループモードになります。
最初のグループを表示します。

GROUP 10 TOTAL 43：17 MD ▸GROUP◂
▸GROUP◂ 点灯

❸ GROUPを数回押して、聞きたいグループを選ぶ。

《または》を押しても選ぶことができます。

本体の TRACK を押しても選ぶことができます。

❹ MD▶IIを押す。

選んだグループの 1 曲目から再生が始まります。

お知らせ
MDのプログラム選曲をしていたときは、グループモードに設定することができません。

■ グループモードを解除して聞くには

❶ 停止中に、GROUPを数回押して、"▸GROUP◂"(グループ)を消灯させる。

本体の TRACK を 3 秒以上押しても消灯できます。

❷ MD▶IIを押す。

MD の 1 曲目から再生が始まります。

グループ録音した MD を聞く（続き）

■ 聞きたい曲から聞く

（ダイレクト選曲）

❶ 「聞きたいグループを選んで聞くには」の操作❶〜❸を行う。（☞ P.49）

❷ ①〜⊘10で聞きたい曲番を指定する。
選んだグループの指定した曲から再生が始まります。

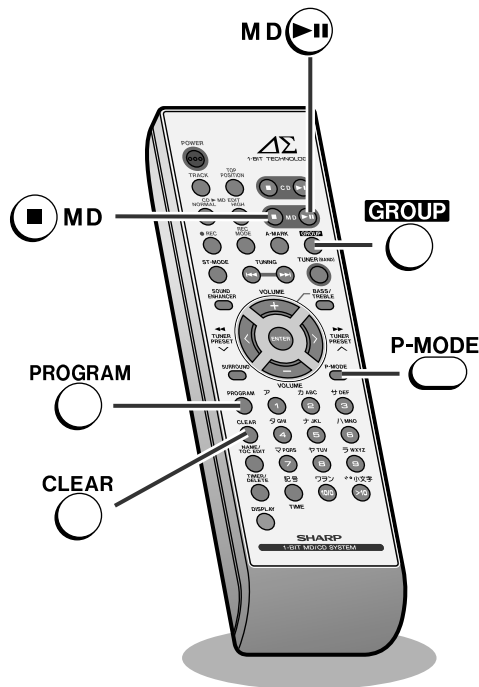
■ くり返して聞く・順不同で聞く

（リピート再生・ランダム再生）

❶ MD を入れたあと、■MDを押す。

❷ P-MODEを押して、再生モードを選ぶ。

再生モード	表　示	動　　作
ノーマル再生	NORMAL	グループ順に全曲を再生したあと、停止します。
全曲リピート再生	↻	グループ順に全曲再生をくり返します。
1 曲リピート再生	1↻	1曲をくり返し再生します。
ランダム再生	RANDOM	グループ内で順不同に再生し、グループ内を全曲再生した後は次のグループを順不同に再生します。MD 内の全曲を再生後停止します。

❸ MD▶IIを押して、再生を始める。

■ 好きなグループだけを記憶させて聞く

（グループプログラム選曲）

グループ録音された MD では、好きなグループを好きな順に再生することができます。（最大 10 グループ）

1. ■MD を押す。
2. グループ録音した MD を入れる。
   表示部に " ▶GROUP◀ " が点灯していないときは、GROUP を押して点灯させてください。
3. PROGRAM を押す。
   Gr PROGRAM
   PROGRAM 点滅
4. GROUP をくり返し押して、聞きたい曲のあるグループを選ぶ。
   GROUP 1
   聞きたい曲のあるグループ
   《または》を押しても選ぶことができます。
5. PROGRAM を押す。
6. ❹～❺の操作をくり返し、聞きたいグループを順に指定する。
7. 登録が終われば、■MD を押す。
8. MD ▶II を押す。
   登録されたグループの曲をすべて再生すると、自動的に停止します。

MD を取り出すまで、グループプログラムの登録は覚えています。

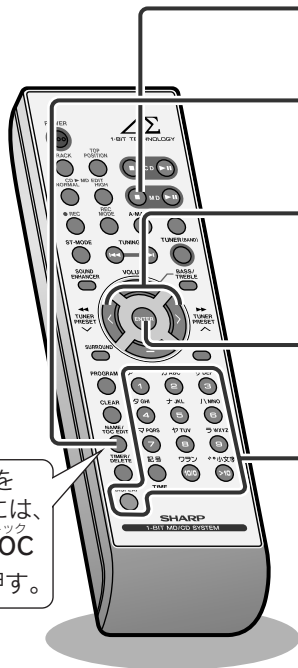
登録を取り消すには

停止中に、[CLEAR]を押す。

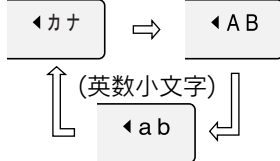
お知らせ

- 再生中や一時停止中には、グループプログラムの登録をしたり、取り消すことはできません。
- グループプログラムの設定は、MD の録音操作をすると解除されます。
- グループプログラムの登録をしたときは、グループモードを解除することはできません。
- グループプログラムの登録をしたあとに、リピート再生をすると、聞きたいグループだけをくり返して聞くことができます。
- グループプログラムの登録をしたときは、ランダム再生をすることはできません。

録音したMDにタイトルをつける

録音したMDには、お好みのディスク名やグループ名、曲名をつけることができます。

ディスク名をつける

■ 文字入力のしかた

1 [DISPLAY]を押して、文字の種類を選ぶ。

2 文字を入力する。

- [1]～[10]、[記号]を押す回数によって表示される文字が切り換わります。
- カーソルを移動するときは、[く]または[>]を押します。

例）「ヒットA」と入力するときは

1. [DISPLAY]を押し、カタカナ入力モードにする。
2. [6][6] .... （ヒ）
3. [4][4][4][4][4][4] ... （ッ）小文字
4. [>]を押し、一文字移動する。
5. [4][4][4][4][4] ...... （ト）
6. [DISPLAY]を押し、英数入力モードにする。
7. [2] .... （A）

文字を追加入力するとき

1 文字入力の画面にする。

2 [く]または[>]を押して、追加したい位置の文字を点滅させる。

3 文字を入力する。
もとの文字が1文字ずつ右に移動します。

4 修正が終われば、[ENTER]を押す。

文字を削除するとき

1 文字入力の画面にする。

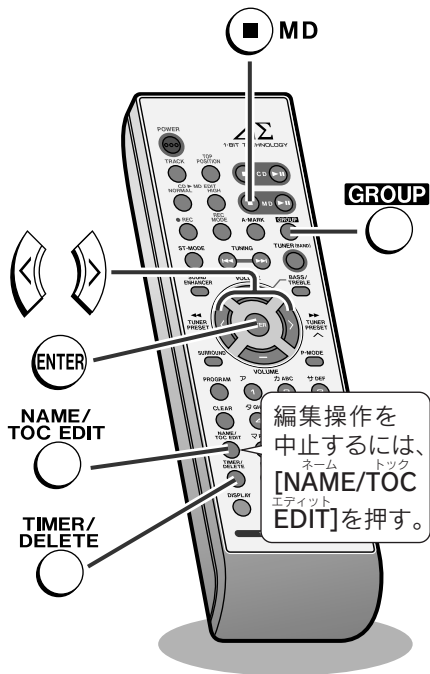
2 [く]または[>]を押して、削除したい文字を点滅させる。

3 [TIMER/DELETE]を押す。

4 修正が終われば、[ENTER]を押す。

■ リモコンで入力できる文字の種類

文字入力ボタン	カタカナ入力モード ⇔ DISPLAY ⇔	英数入力モード 大文字 ⇔ ゛゜小文字 >10 ⇔	小文字
ア ①	アイウエオ ァィゥェォ	1	1
カ ABC ②	カキクケコ	ABC 2	abc 2
サ DEF ③	サシスセソ	DEF 3	def 3
タ GHI ④	タチツテト ッ	GHI 4	ghi 4
ナ JKL ⑤	ナニヌネノ	JKL 5	jkl 5
ハ MNO ⑥	ハヒフヘホ	MNO 6	mno 6
マ PQRS ⑦	マミムメモ	PQRS 7	pqrs 7
ヤ TUV ⑧	ヤユヨ ャュョ	TUV 8	tuv 8
ラ WXYZ ⑨	ラリルレロ	WXYZ 9	wxyz 9
ワヲン 10/0	ワヲン	0 スペース	0 スペース
゛゜小文字 >10	゛ ゜ スペース	アルファベットの大文字／小文字の切換（数字の大きさは変わりません。）	
記号 TIME	− . , / : ? & ( ) ! " # $ % ∗ ;< = > @ _ ` + ' スペース		

録音した MD にタイトルをつける（続き）

グループ名をつける

1. MD を入れて、■MD を押す。
2. GROUP を押して、名前をつけるグループを選ぶ。
3. NAME/TOC EDIT を押す。
4. 10 秒以内に、《 または 》を押して、"GROUP NAME" を選ぶ。

   GROUP NAME

5. 10 秒以内に、ENTER を押す。

   （文字入力の画面）

6. 文字を入力する。
7. 入力が終われば、ENTER を押す。

   グループ名が記録されます。

お知らせ

ノングループにグループ名をつけることはできません。

曲名をつける

1. 曲名をつける曲の再生中に、NAME/TOC EDIT を押す。
2. 10 秒以内に、《 または 》を押して、"TRACK NAME" を選ぶ。

3. 10 秒以内に、ENTER を押す。

   （文字入力の画面）

   今の曲がくり返して再生されます。

4. 文字を入力する。
5. 入力が終われば、ENTER を押す。

   曲名が記録され、通常の再生に戻ります。

お知らせ

停止中に曲を選んでいるときや、一時停止中、録音中にも曲名をつけることができます。

録音中のときは、その曲の録音が終わる前に、曲名の登録を終えてください。

入力したタイトルを消すには

お知らせ

- **グループ録音した MD は、グループモードが解除されていると“GROUP DISC” が表示されて、編集操作ができません。グループモードを設定して、操作してください。**
- カタカナは、他の機器では正常に表示されないことがあります。
- タイトルの文字数はそれぞれ 40 文字までです。いっぱいになると、**“NAME FULL”** と表示されます。
- 1枚のMDでは約1,700文字までです。いっぱいになると、**“TOC FULL 1”** と表示されます。
- 他の機器で 40 文字以上のタイトルをつけたMDは、文字を修正することはできません。そのときは、ディスク名やグループ名、曲名を一度消去してください。
- タイトルに “ / ” を連続してつけることはできません。
- タイトルの先頭に **“LP : ”** を入力すると、表示されないことがあります。（☞ P.77）

■ ディスク名を消去する

1 **MD を入れて、[MD ■]を押す。**

2 **[NAME/TOC EDIT]を押す。**

3 10 秒以内に、**[〈]または[〉]を押して、“DISC NAME” を選ぶ。**

4 10 秒以内に、**[TIMER/DELETE]を 3 秒以上押す。**

```
NAME CLEAR?
MD
```

5 **[ENTER]を押す。**
ディスク名が消去されます。

■ 曲名を消去する

1 **名前を消したい曲の再生中に、[NAME/TOC EDIT]を押す。**

2 10 秒以内に、**[〈]または[〉]を押して、“TRACK NAME” を選ぶ。**

3 10 秒以内に、**[TIMER/DELETE]を 3 秒以上押す。**

```
NAME CLEAR?
MD                ►
```

4 **[ENTER]を押す。**
曲名が消去されます。

■ グループ名を消去する

1 **MD を入れて、[MD ■]を押す。**

2 **[〈]または[〉]を押して、消したいグループ名を選ぶ。**

3 **[NAME/TOC EDIT]を押す。**

4 10 秒以内に、**[〈]または[〉]を押して、“GROUP NAME” を選ぶ。**

5 10 秒以内に、**[TIMER/DELETE]を 3 秒以上押す。**

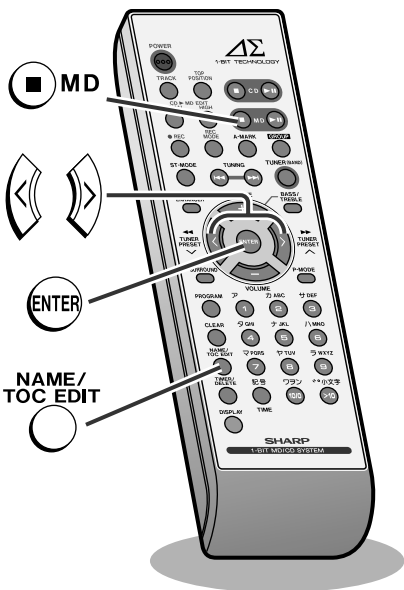
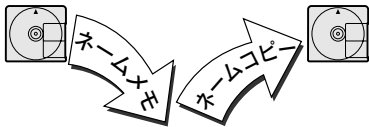
```
NAME CLEAR?
MD       ▸GROUP◂
```

6 **[ENTER]を押す。**
グループ名が消去されます。

CDやMDのタイトルをメモして、他のMDにコピーする

タイトルを記憶させ、他のMDにコピーすることができます。

タイトルをメモする（ネームメモ）

タイトルを記憶したら

CDのタイトルをメモする	MDのタイトルをメモする
1 COMPACT disc DIGITAL AUDIO TEXT マークつきのCDを入れて… ディスク名または曲名を表示する。 BEST HIT	名前がついているMDを入れて… ディスク名またはグループ名、曲名を表示する。 BEST HIT

2 NAME/TOC EDIT を押す。

3 10秒以内に、《 または 》を押して“NAME（ネーム） MEMO（メモ）”を選ぶ。 NAME MEMO

4 10秒以内に、ENTER を押す。

5 《 または 》を押して、記憶するメモ番号M6～M20を選ぶ。

メモ番号
M1:BEST
M2:SINGLES
M3:ALBUM
M4:MY FAVOURITES
M5:LIVE
} M1～M5は始めから登録されています。ここに記憶すると、新しいタイトルに変更されます。

M6:（未登録）
～ ～
M20:（未登録）
} ここに記憶させます。

- 中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

6 ENTER を押す。 M 6:CHART

タイトルがこの製品に記憶されます。

メモしたタイトルをつける（ネームコピー）

❶ **タイトルをつけたい MD を入れて、(■)MDを押す。**

❷ **ディスク名またはグループ名、曲名からタイトルをつけたいものを選ぶ。**

ディスク名の表示例	曲番の表示例	グループ名の表示例
GROUP 1	1:LOVE SO	BEST HIT

タイトルをつけるディスク名を選ぶには、(■)MDを押して、総曲数と総再生時間の表示にします。
- ディスク名をつけたいときは、グループモードを解除してください。

タイトルをつける曲番を選ぶには、《または》をくり返し押す。

タイトルをつけるグループ名を選ぶには、GROUPをくり返し押す。

❸ **NAME/TOC EDITを押す。**

❹ 10秒以内に、**《または》を押して、“NAME COPY”を選ぶ。**

NAME COPY

❺ 10秒以内に、**ENTERを押す。**

❻ **《または》を押して、利用したいタイトルを選ぶ。（M1 ～ M20 ☞ P.56）**

M 1:SINGLES

- 中止するには、NAME/TOC EDITを押します。

❼ **ENTERを押す。**

SINGLES ◀カナ

このとき、表示されたタイトルを、お好みに変更することができます。

❽ **もう一度、ENTERを押す。**

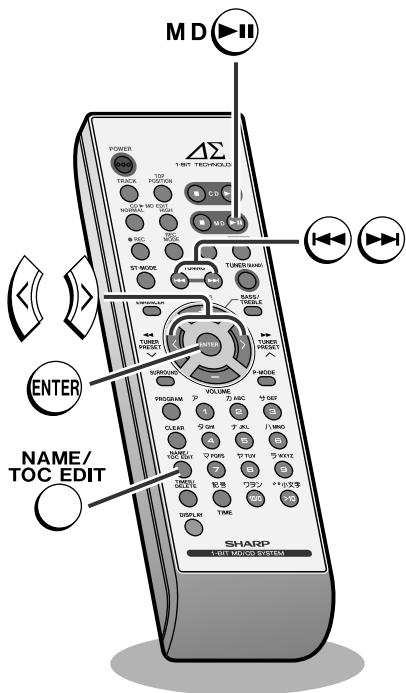
タイトルが MD にコピーされます。

お知らせ

- 1日以上電源コードを抜いたり、停電があったときは、記憶したタイトルは消えます。
- グループモードを設定しているときは、ディスク名は表示されません。ディスク名を「**ネームメモ**」・「**ネームコピー**」するときは、グループモードを解除したあと操作してください。（このとき編集メニューにすると、“GROUP DISC”と表示されますが、そのまま続けて操作してください。）
- 1つの「**ネームメモ**」は25文字までです。
  26文字以降は記憶されません。
- 「**ネームコピー**」をすると、以前ついていたタイトルは消えます。
- 録音中に「**ネームメモ**」や「**ネームコピー**」をすることはできません。

曲を編集する

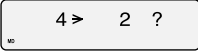
2曲を1つにつなぐ（コンバイン）

	1	2	3	4
つなぐ前	A曲	B曲	C曲	D曲
	1	2	3	
つないだ後	A曲	B曲	C曲 D曲	

1. 停止中に、⏮または⏭を押して、つなぐうしろの曲番を選ぶ。
   4 TRACK 4：12 MD
2. NAME/TOC EDITを押す。
3. 10秒以内に、〈または〉を押して、"COMBINE（コンバイン）"を選ぶ。
   COMBINE MD
4. 10秒以内に、ENTERを押す。
   3＋ 4 ？ MD
   - 中止するには、NAME/TOC EDITを押します。
5. もう一度、ENTERを押す。
   曲がつながり、つながった曲の頭で停止します。

お知らせ

- うしろの曲を一時停止状態にしてもできます。
- 連続していない2つの曲は、「**ムーブ**」を使って2つの曲を連続させてから、つないでください。
- デジタル録音した曲と、アナログ録音した曲をつなぐことはできません。
- 録音モードの異なる曲をつなぐことはできません。
- 短い曲（ステレオ録音：12秒、モノラル録音・2倍長時間録音：24秒、4倍長時間録音：48秒）はつながらないことがあります。
- つなぐ2つの曲に、両方の曲に曲名がついているときは、前の曲名がつきます。
  ただし、他の機器で録音した曲は、曲名がつかないことがあります。
- 別のグループの2つの曲は、「**グループチェンジ**」（☞ P.61）を使って2つの曲を連続させてからつないでください。
- ノングループの曲がつながらないときは、「**グループアレンジ**」（☞ P.62）を使って曲を移動してからつないでください。

1曲を2つに分ける（デバイド）

	1	2	3	
分ける前	A曲	B曲	C曲	D曲
	1	2	3	4
分けた後	A曲	B曲	C曲	D曲

1. 再生中に、曲を分けたいところで、MD ▶II を押して、一時停止にする。
2. NAME/TOC EDIT を押す。
3. 10秒以内に、《 または 》を押して、"DIVIDE"（デバイド）を選ぶ。
   DIVIDE
4. 10秒以内に、ENTER を押す。
   DIVIDE OK?
   - 中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。
5. もう一度、ENTER を押す。
   曲が分けられ、うしろの曲の頭で停止します。

曲を移動する（ムーブ）

	1	2	3	4
移動する前	A曲	B曲	C曲	D曲
	1	2	3	4
移動した後	C曲	A曲	B曲	D曲

1. 停止中に、⏮ または ⏭ を押して、移動する曲を選ぶ。
2. NAME/TOC EDIT を押す。
3. 10秒以内に、《 または 》を押して"MOVE"（ムーブ）を選ぶ。
   MOVE
4. 10秒以内に、ENTER を押す。
5. 《 または 》を押して、移動先の曲番を選ぶ。
   4＞　2 ?
   - 中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。
6. もう一度、ENTER を押す。
   曲が移動し、その曲の頭で停止します。

お知らせ

- 1枚のMDで最大255曲まで曲を分けられます。ただし、254曲以下でも曲を分けられないことがあります。（☞ P.77）
- 分ける曲に曲名・録音日時がついているときは、両方に同じ曲名・録音日時がつきます。
  ただし、TOC（トック）に文字情報を登録する空きがないときは、うしろの曲には曲名・録音日時がつきません。
- 移動したい曲の再生中に、[MD ▶II]を押して、一時停止状態にしても操作できます。
- グループにしている曲は、グループ内での移動しかできません。
  別のグループに移動するには「**グループチェンジ**」（☞ P.61）を使って曲を移動してください。

曲やグループを消す

1曲ずつ消す（トラックイレース）

❶ 停止中に、⏮TUNING∨ または ∧TUNING⏭ を押して、消したい曲番を選ぶ。

2 TRACK 4:52 MD

● 再生一時停止中にもできます。

❷ ERASE を押す。

ERASE 2? MD

● 中止するには、■MD を押します。

❸ もう一度、ERASE を3秒以上押す。

COMPLETE TOC MD

● 1曲消えます。
● グループ内のすべての曲を消すと、そのグループも消えます。

すべての曲を消す（オールイレース）

❶ MDを入れて、■MD を押す。

DISC 12 TOTAL 42:33 MD

❷ ERASE を押す。

ALL ERASE? MD

● 中止するには、■MD を押します。

❸ もう一度、ERASE を3秒以上押す。

COMPLETE TOC MD

⇩

BLANK MD TOC MD

● すべての曲が消えます。

グループを消す（グループイレース）

❶ 停止中に、GROUP をくり返し押して、消したいグループを選ぶ。

GROUP 1 MD

《 または 》を押しても選ぶことができます。

❷ NAME/TOC EDIT を押す。

❸ 10秒以内に、《 または 》を押して、“Gr&Tr-ERASE”（グループ&トラックイレース）を選ぶ。

Gr&Tr-ERASE MD

❹ 10秒以内に、ENTER を押す。

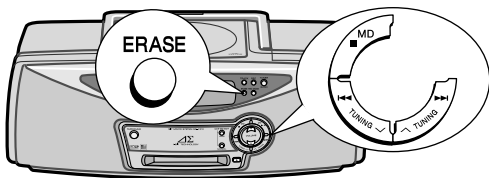
GrERASE OK? MD

● 中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

❺ もう一度、ENTER を押す。

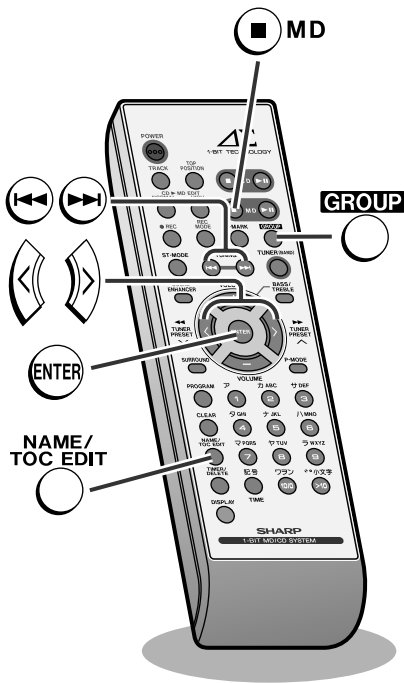
COMPLETE TOC MD

● 選んだグループが消去されます。

これらの操作だけ本体でできます。

● リモコンの[NAME/TOC EDIT]（ネーム/トック エディット）で、“Tr-ERASE”（トラックイレース）や“ALL ERASE”（オールイレース）を選んで消去も操作できます。

ご注意
曲やグループを消すと、もとには戻せません。消してもよいか、よく確かめてから操作してください。

編集

グループを編集する

曲を別のグループに移動する（グループチェンジ）

移動する前

グループ1				ノングループ			グループ2				
1 A曲	2 B曲	3 C曲	4 D曲	1 E曲	2 F曲	3 G曲	1 H曲	2 I曲	3 J曲	4 K曲	1 L

移動した後

グループ1					ノングループ			グループ2			
1 A曲	2 B曲	3 C曲	4 D曲	5 I曲	1 E曲	2 F曲	3 G曲	1 H曲	2 J曲	3 K曲	1 L

❶ MD を入れて、■ MD を押す。

❷ GROUP を押して、移動したい曲が入っているグループを選ぶ。

GROUP 1

❸ ⏮または⏭を押して、移動したい曲を選ぶ。

2 4：52

❹ NAME/TOC EDIT を押す。

❺ 10秒以内に、《または》を押して、“Gr-CHANGE（グループチェンジ）”を選ぶ。

Gr–CHANGE

❻ 10 秒以内に、ENTER を押す。

❼ 《または》を押して、移動先のグループを選ぶ。

＞GROUP 3

❽ ENTER を押す。

CHANGE OK?

- 中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

❾ もう一度、ENTER を押す。

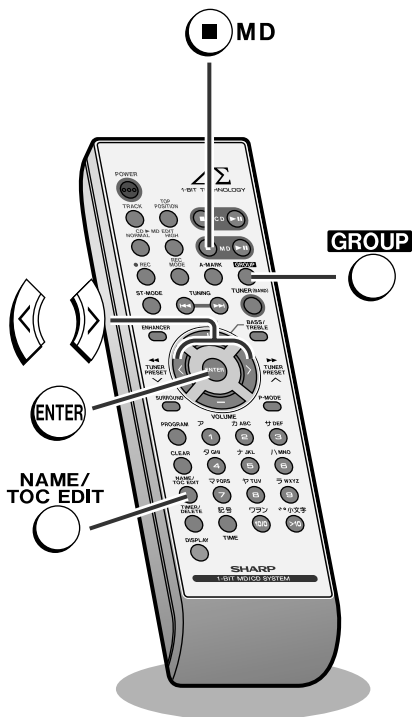
曲が移動し、その曲の頭で停止します。

お知らせ

すべての曲を別のグループに移動すると、そのグループとグループ名は消えます。

グループ編集に関するお知らせ

- グループ録音したＭＤを他の機器で編集すると、正しく動作しないことがあります。
- 他の機器でグループ録音したＭＤを、この製品で編集すると正しく動作しないことがあります。

グループを編集する（続き）

グループを先頭に移動する（グループトップムーブ）

移動する前

グループ1				グループ2				グループ3			
1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
A曲	B曲	C曲	D曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O

移動した後

グループ1				グループ2				グループ3			
1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
H曲	I曲	J曲	K曲	A曲	B曲	C曲	D曲	L曲	M曲	N曲	O

❶ MD を入れて、■MDを押す。

❷ GROUPを押して、移動するグループを選ぶ。

❸ NAME/TOC EDITを押す。

❹ 10 秒以内に、《または》を押して、“Gr-TOP-MOVE”（グループトップムーブ）を選ぶ。

Gr−TOP−MOVE

❺ 10 秒以内に、ENTERを押す。

Gr−MOVE OK?

- 中止するには、NAME/TOC EDITを押します。

❻ もう一度、ENTERを押す。
グループが移動します。

ノングループの曲を MD の最後に移動する（グループアレンジ）

移動する前

グループ1				ノングループ			グループ2				グループ3				
1	2	3	4	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	4
A曲	B曲	C曲	D曲	E曲	F曲	G曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	P曲

移動した後

グループ1				グループ2				グループ3				ノングループ			
1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
A曲	B曲	C曲	D曲	H曲	I曲	J曲	K曲	L曲	M曲	N曲	O曲	E曲	F曲	G曲	P曲

❶ MD を入れて、■MDを押す。

❷ NAME/TOC EDITを押す。

❸ 10 秒以内に、《または》を押して、“Gr-ARRANGE”（グループアレンジ）を選ぶ。

Gr−ARRANGE

❹ 10 秒以内に、ENTERを押す。

ARRANGE OK?

- 中止するには、NAME/TOC EDITを押します。

❺ もう一度、ENTERを押す。
ノングループの曲がMDの最後に移動します。

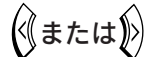
グループになっていない曲をグループにする（グループエントリー）

グループにする前

グループにした後

1 停止中に、NAME/TOC EDIT を押す。

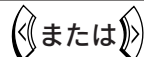
2 10秒以内に、《 または 》 **を押して、"Gr-ENTRY"（グループエントリー）を選ぶ。**

Gr−ENTRY

3 10秒以内に、ENTER **を押す。**

ENTRY OK?

● 中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

4 もう一度、ENTER を押す。

START TNO.

5 《 または 》 を押して、グループにしたい最初の曲を選ぶ。

ノングループの曲番が1から順に表示されます。

1 4:48

6 ENTER を押す。

END TNO.

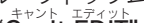
7 《 または 》 を押して、グループにしたい最後の曲を選ぶ。

4 3:32

8 ENTER を押す。

1− 4 OK?

● 中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

9 もう一度、ENTER を押す

選んだ曲がグループになります。

ご注意

グループアレンジやグループエントリーをすると、ノングループの曲をすべて後に移動するため、曲順がわからなくなり、もとに戻せなくなることがあります。
移動してもよいか、よく確かめてから操作してください。

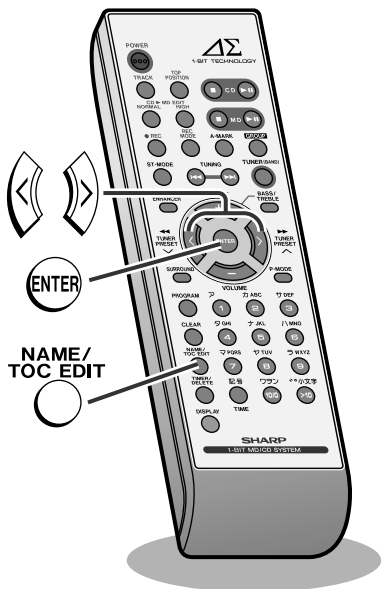
お知らせ

- グループ名が記録されていると、グループトップムーブをしてもグループ名は変わりません。
- 先頭のグループをグループトップムーブしようとすると、"Can't EDIT"（キャント エディット）と表示され操作できません。
- ノングループや曲が録音されていないグループは、グループトップムーブをすることはできません。

グループを編集する（続き）

グループを作成する（グループリザーブ）

グループ1				グループ2
1 A曲	2 B曲	3 C曲	4 D曲	

曲はあとから録音

❶ 停止中に、NAME/TOC EDIT を押す。

❷ 10秒以内に、《 または 》を押して、"Gr-RESERVE"（グループリザーブ）を選ぶ。

Gr−RESERVE

❸ 10秒以内に、ENTER を押す。

＊NEW GROUP＊

- 中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

❹ 文字を入力する。(☞ P.53)

◂カナ

グループ名がないと、グループを作成することができません。

❺ 入力が終われば、ENTER を押す。

グループが作成されます。

グループ情報を消去する（グループキャンセル）

キャンセルする前

グループ1				グループ2			
1 A曲	2 B曲	3 C曲	4 D曲	1 H曲	2 I曲	3 J曲	4 K曲

↓

キャンセルした後

1	2	3	4	5	6	7	8
A曲	B曲	C曲	D曲	H曲	I曲	J曲	K曲

❶ 停止中に、NAME/TOC EDIT を3秒以上押す。

Gr−CANCEL

❷ 10秒以内に、ENTER を押す。

EDIT OK?

- 中止するには、NAME/TOC EDIT を押します。

❸ もう一度、ENTER を押す。

グループ情報が消えます。

ご注意

- グループキャンセルをすると、すべてのグループ情報が消去されます。よく確かめてから操作してください。
- グループリザーブをしたときは、曲を録音するまで、そのグループの名前を消去することができません。

タイマー再生やタイマー録音について

設定した時刻に、CD、MD、ラジオ放送を聞くことができます。（タイマー再生）
また、ラジオ放送をMDに録音することもできます。（タイマー録音）

この製品には、**「ワンスタイマー」**と**「デイリータイマー」**の2種類があります。

ワンスタイマーとは？

1回だけタイマー動作させることができます。

こんなとき便利です。

その日だけのラジオ放送を録音するなど…
（終了後、タイマー設定は解除されます。）

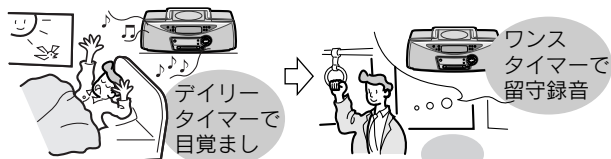
デイリータイマーとは？

毎日同じ時刻にタイマー動作させることができます。

こんなとき便利です。

毎朝の目覚ましとして使ったり、毎日同じ時刻のラジオ放送を録音するなど…

ワンスタイマーとデイリータイマーは、組み合わせて使用することができます。

たとえば、デイリータイマーで毎朝目覚ましとして使いながら、ワンスタイマーで、その日のラジオ放送を留守録音することができます。

デイリータイマーとワンスタイマーは時間が重なると、ワンスタイマーが優先されますので、1分以上間をあけてください。

ご注意

他の機器を、この製品のタイマー設定で操作することはできません。

次のとき、タイマー録音することはできません。

- 再生専用MDが入っているとき
- MDが誤消去防止状態になっているとき（☞ P.34）
- MDに録音できる部分がないとき（“TOC FULL”（トック フル）、“DISC FULL”（ディスク フル）の状態など）
- MDのデータが異常なとき（“Can't REC”（キャント レコード）の状態など）

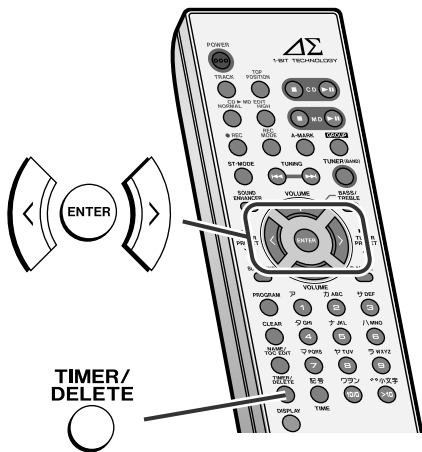
停電時のご注意

タイマーを設定したあとに、電源コードを抜いたり停電があると、約10分後に時計が止まり、タイマー設定も解除されます。
そのときは、もう一度タイマー設定をやり直してください。

タイマー再生やタイマー録音を設定する

タイマーを使う前に

1 **時計を合わせる。**(☞ P.18)
時計を合わせていないと、タイマーは使用できません。

2 **再生や録音の準備をする。**
- 再生または録音に必要なディスクを入れてください。
- ラジオ放送を聞いたり、録音するときは、放送局を登録してください。(☞ P.26)

❶ 電源を入れて、TIMER/DELETE を押す。

❷ 10秒以内に、《または》を押して、"ONCE TIMER"(ワンス タイマー)または"DAILY TIMER"(デイリー タイマー)を選び、ENTER を押す。

ワンスタイマー　デイリータイマー

この表示が出ないときは、時計を合わせてください。(☞ P.18)

ONCE TIMER ↔ DAILY TIMER
CLOCK 9:30 AM ↔ SLEEP

❸ 《または》を押して、"ONCE SET"(ワンス セット)または"DAIRY SET"(デイリー セット)を選び、ENTER を押す。

ワンスタイマー　デイリータイマー

ONCE SET　DAILY SET
ONCE ON　DAILY ON

❹ 《または》を押して、"TIMER PLAY"(タイマー プレイ)または"TIMER REC"(タイマー レコード)ENTER を押す。

タイマー再生　タイマー録音

TIMER PLAY ⇔ TIMER REC

❺ 《または》を押して、開始時刻の「時」を合わせ、ENTER を押す。

ON 7:00 AM

❻ 《または》を押して、開始時刻の「分」を合わせ、ENTER を押す。

ON 7:30 AM

❼ 操作❺～❻と同じ手順で、終了時刻を設定する。

OFF 8:30 AM

続けて操作❽へ

"TIMER PLAY" を選んだとき（タイマー再生するとき）

❽ 《または》を押して、聞きたい入力を選び、ENTERを押す。

「TUNER」を選んだときは…

《または》を押して、希望の放送局を選び、ENTERを押す。

プリセット番号

P 1 78.0

❾ 《または》を押して、音量を設定し、ENTERを押す。

❿ POWERを押して、電源を切る。

タイマー再生の設定が終わりました。

"TIMER REC" を選んだとき（タイマー録音するとき）

❽ "TUNER"が表示されたら、ENTERを押す。

❾ 《または》を押して、希望の放送局を選び、ENTERを押す。

プリセット番号

P 1 78.0

❿ "MD REC" が表示されたら、ENTERを押す。

⓫ 《または》を押す。

録音モードを選ぶ（☞ P.42）

SP ←→ LP2 ←→ LP4 ←→ MONO

⓬ 《または》を押して、音量を設定し、ENTERを押す。

⓭ POWERを押して、電源を切る。

タイマー録音の設定が終わりました。

放送局が登録されていないと

"No P.SET" と表示され、設定操作が終了します。
このときは、放送局を登録したあと、操作❶からやり直してください。

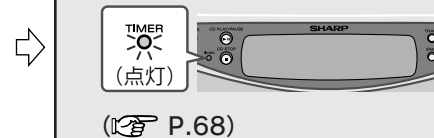
お知らせ

- グループ録音されたMDにタイマー録音すると、"NON GROUP" に録音されます。
- グループモードに設定してMDのタイマー再生をすると、電源が切れる前に選んでいたグループから再生を始めます。

ご注意

- タイマー開始時刻に電源が入っていると、タイマー再生またはタイマー録音は始まりません。

タイマー設定したあとは…

（☞ P.68）

タイマー設定したあとの動作について

タイマー設定したあとは…

タイマーの待機状態です。

タイマー開始時刻になると…

タイマー再生またはタイマー録音が始まります。
タイマー再生のとき、音量は徐々に大きくなります。

タイマーによって動作している状態です。

ワンスタイマー再生

ONCE REC ：ワンスタイマー録音
DAILY ：デイリータイマー再生
DAILY REC ：デイリータイマー録音

タイマー終了時刻になると…

電源が自動的に切れます。

ワンスタイマー

デイリータイマー

ワンスタイマーまたはデイリータイマーの設定内容を確認したいとき

1 [TIMER/DELETE]を押す。
2 [＜]または[＞]で“ONCE TIMER”または“DAILY TIMER”を選び、[ENTER]を押す。
3 [＜]または[＞]で“ONCE CALL”またはDAILY CALL”を選び、[ENTER]を押す。
設定内容が順に表示されます。

ワンスタイマーまたはデイリータイマーを解除したいとき

1 [TIMER/DELETE]を押す。
2 [＜]または[＞]で“ONCE TIMER”または“DAILY TIMER”を選び、[ENTER]を押す。
3 [＜]または[＞]で“ONCE OFF”または“DAILY OFF”を選び、[ENTER]を押す。
タイマーは解除されます。（設定した内容は消えません。）

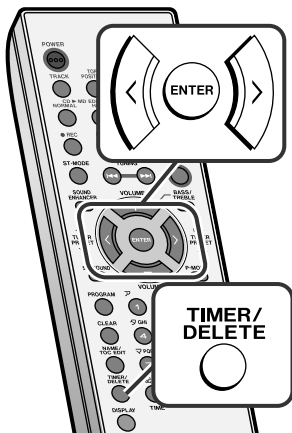
同じ内容で、再びタイマーを使うとき

内容を変えないときは、手順３で**“ONCE ON”**または**“DAILY ON”**を選ぶと、同じ内容で再設定されます。

タイマーの設定が解除されて、**“ONCE OFF”**の状態になります。

電源を切っておくだけで、次の日も同じ時刻になると、再びタイマーが動作します。
デイリータイマーの設定を解除するまで毎日タイマーが動作します。使わないときは、デイリータイマーを解除してください。

音楽を聞きながらおやすみになる（スリープ）

MD・CD・ラジオ放送を聞きながら設定した時間で電源を切ることができます。

❶ 聞きたい曲の再生中に、TIMER/DELETE を押す。

❷ 10秒以内に、〈 または 〉 を押し
"SLEEP"（スリープ） を選び ENTER を押す。

SLEEP 1:00

❸ 〈 または 〉 を押して、スリープ時間を設定する。

SLEEP 30

スリープ時間を選ぶ

- **1分～2時間まで設定できます。**
- 5分から2時間までは5分単位で、1分から5分までは1分単位で設定できます。

❹ ENTER を押す。

78.0 MHz FM STEREO ST SLEEP

SLEEP 点灯

スリープ動作が始まります。

⇩

スリープ終了時刻になると
再生が終わり、電源が切れます。

終了1分前になると、音量が徐々に小さくなります。このとき、音量を変えることはできません。

■ スリープ中に残り時間を確認するには

1. **スリープ動作中に、[TIMER/DELETE]（タイマー デリート）を押す。**
2. **[〈]または[〉]を押して、"SLEEP"（スリープ）を選ぶ。**

SLEEP 24 — 残り時間

- 約10秒後にもとの表示に戻ります。
- スリープ残り時間が表示されているときに [ENTER]を押すと、時間を変更することができます。（左の操作❸～❹）

■ スリープを解除するには

電源を切ると、スリープは解除されます。電源を切らずに、スリープだけを解除したいときは、次の操作で解除することもできます。

1. **スリープ動作中に、[TIMER/DELETE]（タイマー デリート）を押す。**
2. **[〈]または[〉]を押して、"SLEEP OFF"（スリープ オフ）を選ぶ。**
3. **[ENTER]（エンター）を押す。**
スリープが解除（"SLEEP"（スリープ） 消灯）されます。

スリープとタイマーを組み合わせて使う

スリープとタイマー再生を使うと

たとえば、ラジオ放送を聞きながらおやすみになり、次の日の朝、CDの音楽で目覚ましをすることができます。

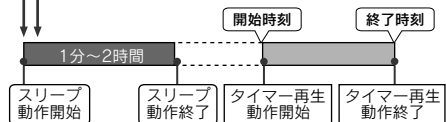
❶ **スリープを設定する。**
(☞ P.69：操作❶〜❹)

SLEEP 30

スリープ動作開始

❷ **タイマー再生を設定する。**
(☞ P.66〜67：操作❶〜❾)

TIMER PLAY

スリープ時間が過ぎると電源が切れ、タイマー再生の開始時刻になると電源が自動的に入り、タイマー再生が始まります。

スリープとタイマー録音を使うと

たとえば、CDを聞きながらおやすみになり、おやすみ中にラジオ放送を録音することができます。

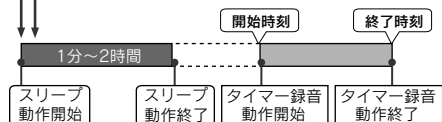
❶ **スリープを設定する。**
(☞ P.69：操作❶〜❹)

SLEEP 30

スリープ動作開始

❷ **タイマー録音を設定する。**
(☞ P.66〜67：操作❶〜⓬)

TIMER REC

スリープ時間が過ぎると電源が切れ、タイマー録音の開始時刻になると電源が自動的に入り、タイマー録音が始まります。

ご注意

- 録音中はワンスタイマーを設定することはできません。

次のとき、タイマー録音することはできません。

- 再生専用MDが入っているとき
- MDが誤消去防止状態になっているとき（☞ P.34）
- MDに録音できる部分がないとき（“TOC FULL”、“DISC FULL”の状態など）
- MDのデータが異常なとき（“Can't REC”の状態など）

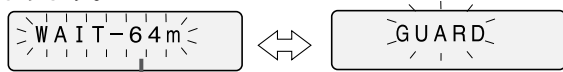
4 倍速録音の制約について

この製品は、CDからMDへ録音をするとき通常の4分の1の時間で録音することができます。(CD-RWから録音するときは、2分の1になります。)
4倍速(または2倍速)録音では、著作権保護を目的とした制約があります。

「著作権保護を目的とした制約」

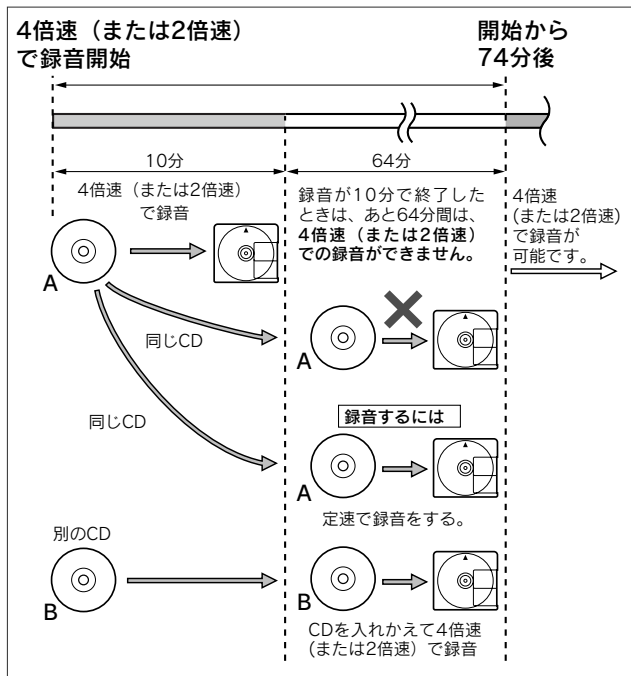
CDからMDへ一度4倍速(または2倍速)録音をしたあと、再び同じCDから4倍速(または2倍速)録音するときは、次に録音を始めるまでの、待ち時間が必要となります。

同じCDは、1回目の4倍速(または2倍速)録音を開始してから、74分経過した後で2回目の4倍速(または2倍速)録音が開始できます。

たとえば、CDからMDへの4倍速(または2倍速)録音が10分間で終了した場合、再び同じCDから4倍速(または2倍速)録音をするときには、64分間お待ちいただくことになります。

お待ちいただく時間(64分)

同じCDから74分以内に2回目の録音をしたい場合は、定速で録音してください。

次のようなときも、74分間は、4倍速(または2倍速)で録音をすることができません。

- 4倍速(または2倍速)録音を途中で止めたり、1曲でも4倍速(または2倍速)録音したCDから、もう一度録音しようとしたとき。
- 20枚のCDから4倍速(または2倍速)録音したあと、21枚目を録音しようとしたとき。

お知らせ

4倍速(または2倍速)の録音中は、音は聞こえません。

CDについて

■ 使用できるディスクは？

（CD-R）（CD-RW）

ディスクレーベル面に左記マークの入ったものなど、JIS規格に合致したディスクをご使用ください。

ご注意

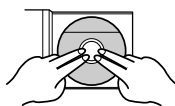
本機は、CD規格（コンパクトディスクデジタルオーディオ）に準拠していない「コピーコントロールCD」などについて動作や音質を保証できません。このような特殊なディスクのみに支障がある場合には、ディスクやパッケージ、印刷物などの表示をよくお読みの上、詳細についてはディスクの発売元へお問い合わせ願います。

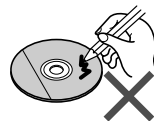
■ ディスクを持つときは？

再生面に触れないでください。
必ずふちを持ってください。
再生面のホコリやキズ、変形などは、雑音や動作不良の原因となることがあります。

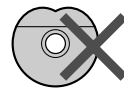
■ ケースからの出し入れは？

センターホルダーを押さえ、再生面に触れないように持って出します。

文字のある面を上にして、上から押さえて入れます。

■ 取り扱い上のご注意

印刷面に硬い鉛筆やボールペンなどで文字を書かないでください。再生面にも影響をおよぼし、動作不良の原因となります。

ラベルやシールを貼らないでください。

セロハンテープやラベルなどののりがはみ出したり、はがしたあとがあるものはお使いにならないでください。
そのまま再生すると、故障の原因となることがあります。

特殊形状（ハート型や八角形など）のディスクは、使用しないでください。
故障の原因となります。

■ お手入れ

再生面に汚れがついたときは、やわらかい布で、中央からふちの方向にまっすぐに軽くふき取ってください。

矢印と反対の方向にふいたり、回転方向に回しながらふくとキズがつくことがあります。

次のものは使用しないでください。

- ベンジンやアルコールなどの溶剤
- 研磨剤を含むクリーナー
- レコード用のクリーナー
- 静電防止剤

■ 保管上のご注意

ホコリやキズ、変形などを避けるため、必ず専用ケースに入れて保管してください。

次のような所に置かないでください。

- 直射日光が長時間あたる場所。（特に密閉した自動車内等）
- 温度の高い所や湿度の高い所。
- 専用ケースの中に砂やホコリが入りやすい場所。（海辺や砂地等）

MDについて

■ 種類について

再生専用MD

シャッターが片面（裏面）にあります。

市販の音楽ソフトはこのタイプです。CDと同じ光ディスクを使っています。
録音や編集はできません。

録音・再生用MD

シャッターが両面にあります。

録音もできる「生ディスク」です。光磁気ディスクを使っているため、くり返して録音することができます。

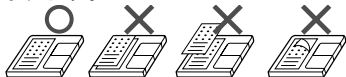
■ 取り扱いについて

カートリッジのすき間から入る砂ボコリやカートリッジのよごれなどが誤動作の原因となることもありますので、次のことに注意してください。

ディスクに直接触れないでください。

シャッターを開けて、ディスクに直接触れないでください。
シャッターは無理に開けると壊れます。

■ ラベルを貼り付けるときのお願い

正しく貼り付けないと､MDが内部につまって取り出せなくなることがあります。

- 指定の場所（エリア内）に正しく貼る。
  （指定エリア以外には貼り付けないでください。）
- ラベルを重ねて貼り付けない。
- ラベルがめくれたり、浮いたりしているときは、新しいラベルに貼り換えて使用する。

■ 保管上のご注意

ホコリやキズ、変形などを避けるため、必ず専用ケースに入れて保管してください。
次のような所に置かないでください。

- 直射日光が長時間あたる場所。（特に密閉した自動車内等）
- 温度の高い所や湿度の高い所。
- 専用ケースの中に砂やホコリが入りやすい場所。
  （海辺や砂地等）

■ ATRAC（音声圧縮技術）について

ATRAC（アトラック）（Adaptive TRansform Acoustic Coding）は、人の耳には聞こえない音をカットして音楽データを約1/5に圧縮します。
聴覚心理学に基づいてデータが取捨選択されるので、聴感上の音質が損なわれにくくなっています。
この機器では、音楽データを約1/10または1/20に圧縮するATRAC3（アトラック）という圧縮方式も採用しています。
この方式を用いることにより、2倍･4倍のステレオ長時間録音を可能としています。

■ 音とびガードメモリーについて

再生中は常に半導体メモリーに約10秒間の情報を蓄積します。このため、外部からの衝撃によりピックアップが情報を一時的に読み取れなくなっても、蓄積した情報を送ることによって音が途切れることなく再生することができます。

「故障かな？」と思ったら

次のようなときは故障でないことがありますので、修理を依頼される前に、もう一度お調べください。それでも具合の悪いときは、80ページの**「保証とアフターサービス」**をごらんのうえ修理を依頼してください。

共通

スピーカーから音が出ない。
→音量が"0"になっていませんか。 ☞ P.27
→ヘッドホンをつないでいませんか。 ☞ P.14

再生中に雑音が出る。
→テレビ・パソコン・携帯電話などの機器が本機の近くにある場合は、離してください。

ボタンを押しているうちに正常な動作をしなくなった。
→一度、電源を切り、操作をやり直してください。
それでも動作しないときは、リセット操作をしてください。 ☞ P.75

テレビの映像に乱れや雑音が生じる。
→室内アンテナを使用しているテレビを近くに置いていると、テレビに映像の乱れや雑音が生じることがあります。このようなときは、屋外アンテナの使用をおすすめします。

タイマー再生やタイマー録音が動作しない。
また、時刻の確認をしたとき、"TIME（タイム） ADJUST（アジャスト）"が表示される。
→電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。
時計を合わせ直してください。 ☞ P.18

表示部が暗い。
→リモコンのDISPLAY（ディスプレイ）ボタンを押し"DIMMER（ディマー） OFF（オフ）"を選んでください。 ☞ P.17

電源を切っているのに、表示部が点灯している。
→デモ表示になっていませんか。
デモ表示を解除してください。 ☞ P.15

リモコン

リモコンで操作できない。または、正しい動作をしない。
→乾電池の⊕⊖の向きが逆になっていませんか。
☞ P.16
→乾電池が消耗していませんか。
→リモコンの送信部を本体のリモコンセンサーに正しく向けていますか。 ☞ P.16
→リモコンセンサーと距離が遠すぎませんか。
または、近すぎませんか。 ☞ P.16
→リモコンセンサーに強い光（インバーター蛍光灯や直射日光など）があたっていませんか。 ☞ P.16
→他の機器のリモコンを同時に操作していませんか。

リモコンで電源が入らない。
→電源コードはつながっていますか。 ☞ P.14

MD

MDを入れても"MD NO（ノー） DISC（ディスク）"や"Can't（キャント） READ（リード）"が表示される。再生音がとぎれる。
→ディスクにキズがついていませんか。
→振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
→つゆつき現象が起きていませんか。

録音ができない。
→MDの誤消去防止ツマミが開いていませんか。
☞ P.34
→再生専用MD（市販の音楽ソフト）に録音しようとしていませんか。 ☞ P.73
→"DISC（ディスク） FULL（フル）"や"TOC（トック） FULL（フル）"になっていませんか。
☞ P.77

グループ録音したMDでグループが使えなくなった。
また、名前の表示が正しく表示されない。
→他の機器でTOCデータが書きかえられた可能性があります。

CD

CDを入れても“CD NO DISC”や“Can't READ”が表示される。再生音がとぎれる。

→CDの裏表をまちがえていませんか。
→汚れやキズがありませんか。
→規格外のCDを使用していませんか。
→振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
→つゆつき現象が起きていませんか。 ☞ P.75

操作ボタンを押しても動作をしない。また、曲の途中で止まってしまい、正しい再生をしなくなる。

→CDに汚れやキズがありませんか。
→規格外のCDを使用していませんか。
→振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
→つゆつき現象が起きていませんか。 ☞ P.75

再生音がとぎれる。

→CDに汚れやキズがありませんか。
→振動の多い不安定な場所で使用していませんか。
→つゆつき現象が起きていませんか。 ☞ P.75

ラジオ

放送に“シー”、“ザー”という連続音が入る。

→テレビやコンピュータ、ワープロなどの近くでラジオ放送を受信すると雑音が入ります。
このようなときは、雑音の発生しやすいところから離してみてください。
→アンテナの方向が悪くありませんか。 ☞ P.25

放送がよく受信できない。雑音が多い。

→アンテナ線の近くに電源コードがある場合は離してください。

登録した放送局を呼び出すことができない。

→電源コードを抜いたり、停電がありませんでしたか。
登録し直してください。 ☞ P.26
→リセット操作をしませんでしたか。
登録し直してください。 ☞ P.26

つゆつき現象について

次のようなときには、内部のレンズやディスクにつゆ（水滴）がつくことがあります。

- 暖房をつけた直後。
- 湯気や湿気が立ちこめている部屋に置いてあるとき。
- 冷えた場所（部屋）から急に暖かい部屋に移動したとき。

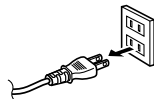
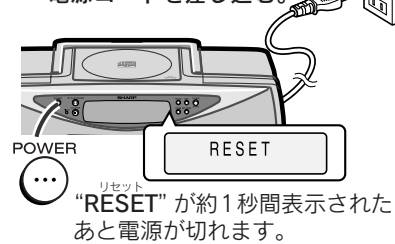
つゆがつくと…… ディスクの信号が読み取れず、この製品が正常な動作をしないことがあります。

つゆを取るには… ディスクを取り出して電源を入れておけば、約1時間位でつゆが取り除かれ、正常な動作をするようになります。

異常が起きたら

この製品を使用中に、強い外来ノイズ（衝撃、過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けたときや誤った操作をしたときなどに、正しく表示しなくなったり、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。
このようなときは、次のようにリセット操作をしてください。

リセット操作

1 電源コードをコンセントから抜く。

2 [POWER]を押したまま、電源コードを差し込む。

“RESET”が約1秒間表示されたあと電源が切れます。

ご注意
リセット操作をすると、登録した内容はすべて消えます。

こんな表示が出たときは

表　示	意　味
BLANK MD	何も記録されていない。
Can't COPY	コピー禁止の CD から録音しようとした。ネームコピーができない。
Can't EDIT	MD 編集できない。（別の曲を編集してみてください。）
Can't READ※（※は数字や記号です。）	ディスク情報が読めない。規格外の CD や MD。（CDやMDを入れ直すか、取り換えてください。）
Can't REC	ショックやディスクのキズで正しく録音できなかった。（録音をやり直すか、MD を換えてください。）
Can't T REC	タイマー録音ができない。または、MD に録音できる空きがない。
Can't WRITE	ショックやディスクのキズで TOC 情報が正しく作成できない。
CD NO DISC	CD が入っていない。
DISC FULL	MD に録音できる空きがない。
EDIT OVER	MD の録音時間が足りない。
Er-MD ※※（※※は数字や記号です。）	MD が正しく働いていない。（電源を切って、再度電源を入れてみる。それでもエラー表示が出るときは、お買いあげの販売店に修理をお申しつけください。）
GROUP DISC	グループ録音したMDをグループモードに設定せずに編集をしようとした。
GROUP FULL	グループ数が99をこえている。
MD NO DISC	MD が入っていない。

表　示	意　味
NAME FULL	ディスク名･グループ名･曲名が40文字をこえている。
NO NAME	タイトルがないのにネームメモしようとした。
NO TRACK	再生、編集する曲がない。（曲のあるグループ、ノングループを選択してください。）
NOT AUDIO	オーディオ用でないデータが記録されている。（CD や MD を取り換えてください。）
PLAYBACK MD	再生専用 MD に録音や編集をしようとした。
PROTECTED	MD が誤消去防止になっている。
TEMP OVER	温度が高くなりすぎた。（電源を切ってしばらく置いてください。）
TOC FORM ※※（※※は数字や記号です。）	記録されている TOC 情報が読めない。（オールイレースをし、録音をやり直してください。）
TOC FULL	曲番を登録する空きがない。
TOC FULL 1	TOC に文字情報を登録する空きがない。または、グループ録音ができない。（不要なディスク名・グループ名・曲名を消すか、他の MD と取り換えてください。）
WAIT ※※ m GUARD（※※は数字です。）	4 倍速（または 2 倍速）での録音ができない。（表示された時間だけ録音を待つか、定速で録音してください。）
? DISC	音楽以外（データなど）が入ったMDを使用した。（データなどが入った MD は再生できません。）
? Gr. Form ↓ NewForm.OK?	グループ録音やグループ編集ができない。ディスク名を消してやり直してください。（☞ P.45）

MDのシステム上の制約

こんなとき	意　味
MDの最大録音時間に満たなくても“DISC FULL”が表示されることがあります。	・ディスクにキズなどがあると、その部分は自動的に録音不可となるため録音時間が少なくなります。 ・最大録音曲数（255曲）まで録音されたMDは、それ以上録音することはできません。
MDの最大録音曲数（２５５曲）に満たなくても“TOC FULL”が表示されることがあります。	・MDシステムでは、TOCにMD上の録音場所の区切りが登録されます。何度も部分的に消去して録音をしたり、編集をくり返すと、曲数が最大（255曲）にならなくても、TOCの情報がいっぱいになり、録音できなくなります。このようなMDは、全曲消去し、一度“BLANK MD”にすると、最初から使用できます。
短い曲を何曲消しても録音の残り時間が増えないことがあります。	・MDの録音残り時間を表示するとき、短い曲（ステレオ録音：12秒、モノラル録音・２倍長時間録音：24秒、４倍長時間録音：48秒）は、曲として数えられないことがあります。
MDに録音した時間と残りの時間の合計が最大録音時間と一致しないことがあります。	・通常は、１クラスタ（約２秒）を録音の最小単位としていますが、これに満たない曲でも約２秒のスペースを使います。このため、表示された残り時間よりも実際に録音できる時間が少なくなることがあります。また、MDにキズなどがあると、その部分は自動的に録音不可となるため録音時間が少なくなります。 （各秒数は、ステレオ録音（SP）時の値です。録音モードにより異なります。）
編集で曲と曲とをつなげられないことがあります。	・録音、編集をくり返して行ったMDでは、コンバイン機能を使えないことがあります。 ・デジタル録音した曲とアナログ録音した曲をつなぐことはできません。 ・録音モード（モノラル録音、ステレオ録音、２倍長時間録音、４倍長時間録音）の異なる曲をつなぐことはできません。
録音された曲を早送り/早戻しすると、音がとぎれることがあります。	・録音、編集をくり返して行ったMDでは、早送り/早戻し中に音がとぎれることがあります。
タイトルの先頭に“LP:”を入力すると表示されないことがあります。	・２倍、４倍長時間録音（LP2・LP4）した曲の曲名の先頭に**“LP:”**を入力すると**“LP:”**が表示されません。**“LP”**のあとに**“:”**以外の記号や文字を入力してください。

音楽著作権について

放送やレコード、ディスク、テープなどの音楽作品は著作権法によって保護されています。したがって、次のような場合には権利者の許諾が必要です。

■放送やレコード、ディスク、テープなどから録音したテープ、MDを売る、配る、譲る、貸すときなど。

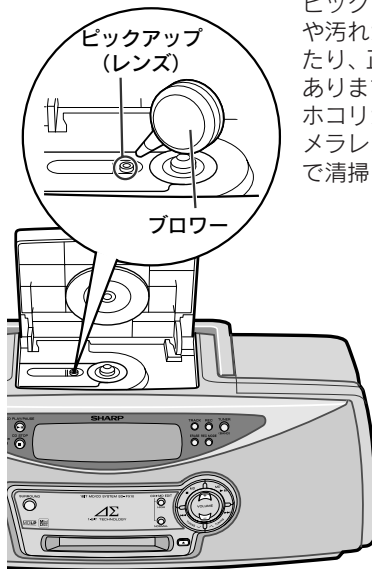
■営利（店のBGMなど）のために、レコード、ディスク、テープなどを演奏するとき。

- くわしい内容や申請、その他の手続きについては「音楽著作権協会」の本部またはもよりの支部へお問い合わせください。
- この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれています。

お問い合わせ先：（社）私的録音補償金管理協会
☎(03) 5353-0336

日本音楽著作権協会

本部	☎(03) 3481－2121	横浜支部	☎(045) 662－6551
北海道支部	☎(011) 221－5088	静岡支部	☎(054) 254－2621
盛岡支部	☎(019) 652－3201	中部支部	☎(052) 583－7590
仙台支部	☎(022) 264－2266	北陸支部	☎(076) 221－3602
長野支部	☎(026) 225－7111	京都支部	☎(075) 251－0134
大宮支部	☎(048) 643－5461	大阪支部	☎(06) 6244－0351
上野支部	☎(03) 3832－1033	神戸支部	☎(078) 322－0561
東京支部	☎(03) 3562－4455	中国支部	☎(082) 249－6362
西東京支部	☎(03) 5321－9530	四国支部	☎(087) 821－9191
東京イベント・コンサート支部	☎(03) 5321－9881	九州支部	☎(092) 441－2285
		鹿児島支部	☎(099) 224－6211
立川支部	☎(042) 529－1500	那覇支部	☎(098) 863－1228

お手入れについて

CD ピックアップ

ピックアップ（レンズ）にホコリや汚れがつくと、音とびを起こしたり、正しく動作をしないことがあります。
ホコリがついたときは、市販のカメラレンズ清掃用のブロワーなどで清掃してください。

ご注意

- **ピックアップ（レンズ）は手でさわらないように気をつけてください。**
- 使わないときは、CDブタを閉じておいてください。
- レンズにキズをつけないように気をつけてください。

本 体

やわらかい布で軽くふき取ってください。
汚れがひどいときは､水にひたした布をよくしぼってふき取り､乾いた布で仕上げてください。

ご注意

ベンジン、シンナーなどは使わないでください。
変質したり、塗料がはげることがあります。

ベンジン　シンナー

お知らせ

油をささないでください。故障の原因となります。

仕様

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

ミニディスク部

形式	ミニディスクデジタルオーディオシステム
録音方式	磁界変調オーバーライト方式
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式 (半導体レーザー使用)
回転数	約400～900 rpm
エラー訂正方式	アドバンスド クロス インターリーブ リードソロモン コード（ACIRC）
音声圧縮/ 伸長方式	ATRAC(Adaptive TRansform Acoustic Coding)/ATRAC3(MDLP)
チャンネル数	ステレオ2チャンネル/モノラル1チャンネル
サンプリング周波数	44.1 kHz
周波数特性	20～20,000 Hz（+1/-3dB）（JEITA）
ワウ・フラッター	測定限界(±0.001%W.PEAK)以下(JEITA)

コンパクトディスクプレーヤー部

形式	コンパクトディスクデジタルオーディオシステム
読み取り方式	非接触光学式読み取り方式(半導体レーザー使用)
チャンネル数	ステレオ2チャンネル
周波数特性	20～20,000 Hz（+1/-3dB）（JEITA）
ワウ・フラッター	測定限界(±0.001%W.PEAK)以下(JEITA)

リモコン部

電源	DC 3 V（付属単3乾電池×2個）

チューナー部

受信周波数	FM:76.0～108.0 MHz(TV音声 1～3CH) AM：522～1,629 kHz
回路方式	クオーツデジタルシンセサイザー方式 スーパーへテロダインFM/AMチューナー
アンテナ	FM：ロッドアンテナ AM：専用ループアンテナ（付属）

タイマー・時計部

形式	日付機能つきデジタルクロック
タイマー	デイリータイマー/ワンスタイマー/ スリープタイマー

共通部

スピーカー	8 cm フルレンジスピーカー（4 Ω）×2
実用最大出力	3 W＋3 W（JEITA）
A/D ノイズシェーピング	7次 ⊿Σ（デルタシグマ）変調
出力端子	ヘッドホン出力：16～50 Ω（推奨32 Ω） 直径3.5 mmステレオミニジャック×1
アンテナ端子	AM専用ソケット
その他の端子	ACソケット（100 V AC）×1
電源	100 V AC、50/60 Hz
消費電力	AC 23 W
最大外形寸法	420(幅)×153.5(高さ)×226.3(奥行)mm (JEITA)
質量	約4.5 kg

保証とアフターサービス　よくお読みください

保証書（裏表紙）

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
  保証書は内容をよくお読みの後､大切に保存してください。
- **保証期間**
  お買いあげの日から１年間です。
  保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、１ビット MD/CD システムの補修用性能部品を製造打切後、８年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口（81 ページ）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　持込修理

「“故障かな？” と思ったら」（74～75ページ）を調べてください。
それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ　お客様へ…
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電　話（　　　）　－

愛情点検

長年ご使用のオーディオ機器の点検を！	
このような症状はありませんか？	● 電源コードやプラグが異常に熱い ● コゲくさい臭いがする ● 電源コードに深いキズや変形がある ● その他の異常や故障がある

→

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買いあげの販売店へご連絡ください。
転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は・・・**修理相談センター**へ
- 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は・・・・・**お客様相談センター**へ

お客様相談センター

■ 受付時間： ＊月曜～土曜：午前9時～午後6時
＊日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL 043-297-4649	FAX 043-299-8280
	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2	
西日本相談室	TEL 06-6621-4649	FAX 06-6792-5993
	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72	

● 所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

修理相談センター

● **修理相談センター（沖縄･奄美地区を除く）**

■ 受付時間：＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

0570-02-4649
当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、ＮＴＴより通話料金の目安をお知らせ致します。
（注）携帯電話・ＰＨＳからは、下記電話におかけください。

		<東日本地区>	<西日本地区>
○ 携帯電話／ＰＨＳでのご利用は･･･	（一般電話）	043-299-3863	06-6792-5511
○ ＦＡＸを送信される場合は･･･････	（Ｆ Ａ Ｘ）	043-299-3865	06-6792-3221

○ 沖縄･奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **持込修理および部品購入のご相談**は、上記「修理相談センター」のほか、下記地区別窓口にても承っております。

■ 受付時間：＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）
〔但し、沖縄･奄美地区〕は････＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道地区	札　幌 サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東 北 地区	仙　台 サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関 東 地区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮 サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多　摩 サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千　葉 サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横　浜 サービスセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東 海 地区	静　岡 サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水鳥坂1170番1
	名古屋 サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北 陸 地区	金　沢 サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近 畿 地区	京　都 サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	神　戸 サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中 国 地区	広　島 サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四 国 地区	高　松 サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九 州 地区	福　岡 サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄・奄美地区	那　覇 サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

● 所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。

〈無 料 修 理 規 定〉

1. 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買いあげの販売店が無料修理いたします。
2. 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
   （イ） 本書のご提示がない場合。
   （ロ） 本書にお買いあげ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
   （ハ） 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
   （ニ） お買いあげ後に落とされた場合などによる故障・損傷。
   （ホ） 火災・公害・異常電圧および地震・雷・風水害その他天災地変など、外部に原因がある故障・損傷。
   （ヘ） 一般家庭用以外（例えば業務用）に使用された場合の故障・損傷。
   （ト） 消耗部品（乾電池）が損耗し取り替えを要する場合。
   （チ） 電池の液漏れによる故障・損傷。
   （リ） 持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様負担となります。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。

★ この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがいましてこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましておわかりにならない場合は、お買いあげの販売店またはシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

★ 保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間につきまして、くわしくは取扱説明書をご覧ください。

修理メモ

SHARP

シャープ 1ビット MD／CD システム保証書

持込修理

形　　名	SD-FX10
お客様	ふりがな お名前　　　　　　様 ☎ 〒 ご住所
取扱販売店名・住所・電話番号	
保証期間	お買いあげ日 年　　月　　日より **本体は1年間** ただし消耗品は除く

本書は、記載内容の範囲で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生した場合は、お買いあげの販売店に修理をご依頼のうえ、本書をご提示ください。
お買いあげ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効です。記入のない場合は、お買いあげの販売店にお申し出ください。
ご転居・ご贈答品などでお買いあげの販売店に修理をご依頼できない場合は、取扱説明書に記載しております「お客様ご相談窓口のご案内」をご覧のうえ、もよりのお客様ご相談窓口にお問い合わせください。
本書は再発行いたしません。たいせつに保管してください。

シャープ株式会社
〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22-22
電　　話　（06）6621-1221（大代表）

● 製品についてのお問い合わせは‥

お客様相談センター	東日本相談室 TEL **043-297-4649** FAX **043-299-8280**
	西日本相談室 TEL **06-6621-4649** FAX **06-6792-5993**

《受付時間》 月曜〜土曜：午前９時〜午後６時　　日曜・祝日：午前10時〜午後５時（年末年始を除く）

● 修理のご相談は‥　81ページ記載の『**お客様ご相談窓口のご案内**』をご参照ください。

● シャープホームページ　**http://www.sharp.co.jp/**

シャープ株式会社

本　　社 〒545-8522
大阪市阿倍野区長池町22番22号

AVシステム 〒739-0192
事業本部 東広島市八本松飯田2丁目13番1号

Printed in China
TINSJ0024SJZZ
03H N YT ①